

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号機及び4号機の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(125)、(158)」

2. 日時：令和4年8月31日（水）10時00分～12時25分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口主任安全審査官、野田上席安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、西来主任技術研究調査官、大井安全審査専門職、馬場係員、松末技術参与

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 執行役員

中川原子力土建部長 他8名※

電力中央研究所 1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）
- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）補足説明資料
- ・ 浜岡原子力発電所 敷地の地質・地質構造（コメント回答）データ集
- ・ 浜岡原子力発電所 新規制基準適合性審査 指摘事項リスト

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|---|
| 0:00:01 | 規制庁のニシキです。 |
| 0:00:03 | これから日それではヒアリングの方を始めます。 |
| 0:00:07 | 今日のヒアリングは、中部電力から、浜岡研修か発電所敷地の地質地質構造のコメント回答になります。 |
| 0:00:15 | それでは中部電力より説明の方をお願いいたします。 |
| 0:00:21 | チーム電力アマノでございます。8月5日審査会合予定だった資料につき、関しまして、特に冒頭部分におきまして、前回の審査会合を、 |
| 0:00:34 | からの変更点だとか、論理がどう変わったか変わっていないのかというところがわかる資料を中心に説明性を上げるよう、資料が授業改善して参りましたので、 |
| 0:00:47 | ご説明させていただきたいと思います。30分程度で何度か説明したいと思いますのでよろしくをお願いいたします。 |
| 0:00:57 | はい。それでは中部電力の方をお願いします。 |
| 0:01:01 | はい、森本ですよろしく申し上げます。 |
| 0:01:04 | 資料右肩の版はH I C 238。 |
| 0:01:08 | R03をお願いしますこちらが本編資料になりましてこちらの内容を前回から充実させて参りましたので、その充実させた箇所を変更した箇所についてご説明させていただきます。 |
| 0:01:22 | 4ページが目次になりますのでこちらで資料の構成をまずご説明させていただきます。 |
| 0:01:29 | まず最初コメントを踏まえた追加検討についてという5ページから始まる内容ですけれどもこちらは3月の会合を踏まえまして、こういった方針で追加検討を行ってえられた結果からこういったロジックで、 |
| 0:01:42 | 泥層の堆積年代評価を行っているのかというのを、まとめたものでございます。 |
| 0:01:47 | ロジックにつきましては前回からの差分がわかるように再整理いたしまして、その差分変更が生じた経緯ですとか、そういったところをまとめさせていただきます。 |
| 0:01:58 | 18ページから本資料の概要ということで、32ページ以降の、 |
| 0:02:03 | 内容をダイジェストでまとめたものでございます。 |
| 0:02:08 | 28ページから、ここの検討に起きる変更の概要、こちらは、 |
| 0:02:13 | いくつか従来の評価から見直したものがございますので、その見直し内容を根拠とともにまとめた1枚ものでまとめたものでございます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:02:25 | 破線の下、32 ページからは、そういった一連の追加検討結果を取り込んだ、地球断層の最新活動時期の評価についてまとめた資料でございます。 |
| 0:02:36 | こちら大きい流れとしては、7月8月の会合用としてご説明したのから変わっておりませんが、今回再整理したロジックのもと一部構成ですとかスライドの順番の見直しを行って、 |
| 0:02:49 | おりおります。 |
| 0:02:50 | その中で前回の資料から内容を充実させた箇所がございます、 |
| 0:02:56 | (3)、泥層の堆積年代評価、 |
| 0:03:01 | ①として文献調査の内容をまとめてAスライド1枚追加したと。 |
| 0:03:06 | いうものと、 |
| 0:03:08 | ③、 |
| 0:03:09 | 泥層と笠名礫層の比較、水越の堆積物の笠名礫層との比較については、従来層相だけの比較結果を示しておりましたが今回礫形状ですとか、 |
| 0:03:22 | 基質の流動、こういったデータを示して定量的な比較結果を、 |
| 0:03:27 | 載せてございます。その上で両者が異なる自体の堆積物だという。充実を図っております。 |
| 0:03:36 | この辺りを中心にご説明させていただきます。 |
| 0:03:40 | それでは最初5ページからの内容ですけれども追加検討についての説明資料になります。 |
| 0:03:48 | 7ページをお願いします。 |
| 0:03:52 | 3月の1035回の会合時点からの泥層の堆積年代評価の見直しについてまとめたもので、 |
| 0:04:01 | でございます。 |
| 0:04:03 | 一番最初、第 |
| 0:04:06 | 一番上のところですが、第1035回の会合においては、泥層の堆積年代表。 |
| 0:04:12 | 堆積年代について、PFMでの調査結果から、泥層は海水が流入する静水環境で再堆積したと。 |
| 0:04:19 | 考察を行いまして、 |
| 0:04:22 | 緑で書いている、ローマ数字の1、三ツ星においてはBF4地点は、海水が入ってくる生成環境とならないすなわち、 |
| 0:04:31 | ジェーソンの水越の堆積物ではないと、ということと、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:04:35 | 青で書いております、ローマ数字の2、 |
| 0:04:38 | 泥層が、 |
| 0:04:40 | M I S 5 e の堆積物、古谷泥層に対比されると、それぞれから、総合的に泥層の堆積年代はM I S 5 e だという評価説明をしていました。 |
| 0:04:50 | その下、会合におけるコメントを踏まえまして、大きく二つ課題があると。 |
| 0:04:56 | 我々認識いたしまして検討の方針の見直しを行ったというところを記載しております。 |
| 0:05:02 | まず課題の一つ目ですけれども、泥層が、ご支援の堆積物でないという説明にあたっては、 |
| 0:05:10 | 海成面が比較的大きい水準で堆積したと、いう考察を行っていらっしゃいましたが、 |
| 0:05:17 | こちらの推進に関わる直接的な部署に基づく堆積状況の法則が不足していたと。 |
| 0:05:23 | それとともに、 |
| 0:05:24 | B F 4 地点、 |
| 0:05:26 | 近くの、同じような標高に分布している。郷椎野を堆積物と、泥層の差異についての部署に基づく説明が不足していたと。 |
| 0:05:36 | いう点はまず一つ目です。 |
| 0:05:38 | 二つ目として泥層と古谷泥層、これの対比にあたっては、 |
| 0:05:44 | 花粉等の出方に違いがございましたがその違いについて整合的な説明ができていなかったという点が課題の一つ目という認識でおります。 |
| 0:05:53 | この2点を課題として認識した上でこれを解決しようということで方針の見直しを行っておりますが、 |
| 0:06:02 | このうち海水メーカーの比較的大きい水深で堆積したという考察につきましては、 |
| 0:06:09 | B F 4 地点のローカルな調査のみから推進に関わる直接的な部署を見つけ出すことは困難だろうと考えまして、 |
| 0:06:18 | 検討方針の見直しを行っております。組み直した検討方針案を箱で示しておりますけれども、堆積年代評価に当たりましては、 |
| 0:06:28 | まずは御前崎地域の広域的な地形地質、それからその形成史からも検討することと。 |
| 0:06:34 | いたしまして、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:06:36 | 付け層状解析を行った上で、対象になってくる笠名礫層古谷泥層について、模式的な対比喫煙をさらに詳細に調査して、 |
| 0:06:47 | 泥層と比較しているということによって改めて、この泥層というのが5市の堆積物ではなくて合意の堆積物だと。 |
| 0:06:56 | いう、検討を行うというふうに見直しを行っております。 |
| 0:07:03 | これは検討方針の見直しの経緯でございます。 |
| 0:07:08 | 次の8ページになりますが、見直した検討方針のもと行う、追加調査の方針を示しております。 |
| 0:07:17 | まず、 |
| 0:07:20 | 御前崎地域に広域的に分布する地層のうち、対比される可能性が高い第4紀層がどうかということで文献調査、それから地形層状解析を行って、その結果対象となってくる。 |
| 0:07:32 | 緑で書いております笠名礫層5cの堆積物、それから、青で書いております、5e-古谷泥層の調査を模式的な堆積地点で行うと。 |
| 0:07:44 | いうものです。 |
| 0:07:46 | このスライド一番下、会合でご指摘のありました再堆積についても、泥層が、 |
| 0:07:54 | 海水流入環境で堆積したという根拠これが、基盤の相良層中に認められるかどうかについても確認を今回行っております。 |
| 0:08:03 | 次の9ページは追加調査の結果の概要になります。前回までこちらご説明した内容になります。 |
| 0:08:12 | 一部追加したデータにつきましては後程ご説明させていただきます。 |
| 0:08:18 | 次の10ページ。 |
| 0:08:21 | その内容は、そういった追加調査結果を踏まえて、 |
| 0:08:25 | その堆積年代評価を今回どのようなロジックで行ったかというのをまとめてございます。 |
| 0:08:34 | 緑で書いております。まずは乏しいの堆積物ではないとする検討にあたっては、募集の笠名礫層との比較によってそれとは異なるというところを、 |
| 0:08:48 | 表となるという評価を行っております。 |
| 0:08:51 | 青で書いております。ローマ数字のII番古谷泥層との対比にあたりましては古谷泥層との類似点が、前回は違いとして見えていたところも今回フレアデスをしっかり調査したことによって共通点が見つけたと。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:09:07 | なおかつCAMS 部屋等の追加調査結果も含めて、類似性が認められたということをもって、 |
| 0:09:14 | 古谷泥層株に対比されるという評価をしております。 |
| 0:09:18 | これは二つをもって、一番その黄色の箱になりますけれども、鍵括弧の泥層というのは、笠名礫層が堆積した後椎野堆積物ではなくて、 |
| 0:09:28 | 古谷泥層、下部M I S 5 e の堆積物に対比されるので、 |
| 0:09:34 | 泥層の堆積年代としては5 e だという評価を行っております。 |
| 0:09:41 | 次 11 ページは、そういった追加調査結果を踏まえましたデータの再点検、 |
| 0:09:48 | D だと、それから評価を、 |
| 0:09:54 | 再度点検した内容と、そういったロジックを使って、説明資料としてどのような構成をとっているかというのを説明した資料になります。 |
| 0:10:06 | まず従来のデータそれから評価の再点検の内容ですけれども、先ほどおっしゃった課題の1 課題に両方について、今回の |
| 0:10:16 | 追加調査によって整合的な説明ができているということを確認したという旨を記載しております。 |
| 0:10:23 | それから、その下、再構築した説明方針というのは、この資料の構成として、泥層の堆積年代を、郷飯田という説明をするにあたって資料としてこういう構成をとっておりますという案内を、 |
| 0:10:37 | 記載しております。 |
| 0:10:39 | またこちら後程ご説明させていただきます。 |
| 0:10:45 | 次 12 ページの内容ですけれども先ほどまでは文章で我々の考えを |
| 0:10:51 | まとめさせていただきましたが、 |
| 0:10:54 | もう少し模式的に、イメージとしてわかるように前後比較という形で |
| 0:11:01 | 従来、行っていた説明左側と、右側の今回の説明内容をどういった課題を認識して、どういったことをやって、何が変更になったのかどういった点が補強になったのかというのを、 |
| 0:11:14 | 模式的に示させていただきました。 |
| 0:11:19 | 5C ではないとする検討については、笠名礫層との比較をもって、 |
| 0:11:26 | 説明を |
| 0:11:28 | していくというふうな変更を行っております。 |
| 0:11:31 | それから、その下側5 E -- 古谷泥層カーブに対比されるという内容につきましては、古谷泥層の追加調査によって今までの説明の補強ができたというものでございます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:11:47 | 次のスライド 13 ページ、14 ページにつきましてはお手元の資料見開きで、上側に前回の |
| 0:11:59 | 会合におけるレースの堆積年代評価の流れをフローで記載しております下側に、 |
| 0:12:06 | 14 ページ、今回の会合用としてまとめた堆積年代評価の流れを書いております。 |
| 0:12:14 | 従来は、先ほど来ご説明しておりましたように、 |
| 0:12:19 | 緑の線で表しております 5c の堆積物でないとする検討と、青野。 |
| 0:12:25 | ご異議の堆積物だと。 |
| 0:12:27 | この二本立てで評価を行っていましたが、緑のラインこちらは、 |
| 0:12:36 | B F 4 地点の基盤面と海水準高さの関係から、当時の |
| 0:12:41 | 推進等を考察して、5C の、 |
| 0:12:44 | ハシには泥層がたまるような環境にないという説明を行っていたしました。それを今回、 |
| 0:12:52 | 4 ページの方に行きますと、 |
| 0:12:55 | 少しルート、小さくなって見にくくなっておりますが、緑の埠頭の太い矢印の内容というのは、越野堆積物笠名礫層との比較によって、この時代の堆積物とは異なると。 |
| 0:13:08 | いうところを説明しております。 |
| 0:13:10 | もともと大勢流入環境、それから静水環境で堆積したという評価は、今回特に取り止めたというわけではございませんで、B F 4 地点の調査結果からはそういった堆積環境についての考察ができますと。 |
| 0:13:25 | ところが取り下げはおりませんが、それを道路実行に組み込むかというところの位置付けが、今回変わっているというものでございます。 |
| 0:13:34 | もう一つ青のラインの古谷泥層と対比にあたっては従来、違いとして古谷泥層との違いとして 2、 |
| 0:13:42 | 認められていたところが、 |
| 0:13:44 | より古谷泥層詳細を観察することによって、そういった矛盾点がなくなったところを記載しております。 |
| 0:13:53 | こういった形で前後比較で今回付けさせていただきました。 |
| 0:13:58 | 次 15 ページは、追加調査を今回行っておりますがそういった追加調査一連のもの。 |
| 0:14:04 | その目的、それからこういったところを対象に追加調査をしたのかと。 |
| 0:14:09 | そのためにこういった手法を用いたのか。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:14:12 | 獲られた結果は何なのかというところをまとめておまして、このられた結果につきましては先ほどの14ページのフロー図にアルファベットで対応させて記載しております。 |
| 0:14:26 | 次、16ページ、17ページの内容になりますが、今回、主に笠名礫層、それから古谷泥層という、越野堆積物5eの堆積物の調査を追加で行っておりますが、 |
| 0:14:40 | それら |
| 0:14:42 | 調査によって何が獲られたのか。 |
| 0:14:45 | カギカッコの泥層、BF4地点の泥層に対して比較データとしてお示ししております。 |
| 0:14:54 | 今までご説明したところをもう少し細かく、何が獲られたんだと、今まで何が獲られていて今回何が追加になったのかというのを、 |
| 0:15:02 | 少し見、 |
| 0:15:03 | もう少し細かく記載したものでございます。 |
| 0:15:07 | 前回も |
| 0:15:09 | 表形式でまとめさせていただいておりましたが、それを少しスライドを開けてですね、もう少しわかりやすくしたというものでございます。 |
| 0:15:21 | こういった冒頭の資料を、追加検討によってこういったことがわかって、 |
| 0:15:26 | ロジックとしてこのように直しますという資料を冒頭につけさせていただきました。 |
| 0:15:34 | 18ページからは、本資料の概要ということで、32ページから |
| 0:15:42 | まとめ資料という形で、A1級断層の最新活動時期についての説明を載せております結果、それ以降の内容をダイジェストでお示したものでございます。 |
| 0:15:54 | 19ページに、泥層の堆積年代評価の流れを記載しております資料としてこういう構成をとっておりますというのを、ご説明したスライドになります。 |
| 0:16:06 | 大きい流れは前回から変わっておりませんが、先ほど少しご説明したように、①のところに、文献調査も含めて、広域的な地層を確認したよと。 |
| 0:16:19 | いうことを追加させていただきました。 |
| 0:16:22 | それから、 |
| 0:16:26 | ③④として、それぞれ笠名礫層と泥層比べてどうなのかという話と、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:16:33 | ④として、泥層と古谷泥層を比べてどうなのかというのを、章を開けて、より細かく、今回、記載したというものでございます。大きい流れとしては、 |
| 0:16:46 | 笠名礫層と比べて違う、古谷泥層と比べて、類似しているというところをもって説明するという点は変わりませんが少し章の構成を見直しております。 |
| 0:17:04 | 本編のダイジェストが 24 ページまで続いております。 |
| 0:17:10 | その中で、25 ページにつきましては、 |
| 0:17:16 | 前回までのヒアリングでも何度かご指摘、ご質問いただいておりますし N-S。 |
| 0:17:22 | 分析を今回追加しておりますが、その結果に対する、 |
| 0:17:26 | 今回の我々の考え方をスライド 1 枚でまとめたものでございます。 |
| 0:17:34 | といたしますの |
| 0:17:36 | 箱書き一番上の箱書きに記載しておりますけれども、 |
| 0:17:40 | まず古谷泥層の下部というのは、層相から小原に井関層に当たりまして、海水流入環境で堆積したと考えておりますけれども一方で C S 費、 |
| 0:17:50 | を見てやると、5 よりも大きい値を示すということで、 |
| 0:17:55 | 淡水生堆積物に相当する、C S 費を示して、 |
| 0:18:01 | おります。 |
| 0:18:04 | A と同じような値が、3 ぽつ名の内容になりますけれども B F 1 地点の古谷泥層でも、獲られておまして、こういったことを踏まえると、古谷泥層カードホルダーに毎月その特徴というのが、C-SG は大きいと。 |
| 0:18:17 | いうものだというふうに考えております。 |
| 0:18:21 | この特徴との泥層、B F 4 地点の泥層が類似しているというところをもって、古谷泥層相当だという評価をしておりますけれども、 |
| 0:18:34 | 青の矢印で記載しておりますが、 |
| 0:18:37 | P F R の泥層の C s 比が淡水堆積物に相当する値を示すことにつきましては、古谷泥層下部のブライン毎月その特徴と評価しております、 |
| 0:18:48 | 前回まで泥層が海水流入環境下で堆積したとしているところの評価を、特に見直すものではないという旨を記載しております。 |
| 0:18:58 | 今回ちょっと 1 枚、こういうスライドを追加させていただきました。 |
| 0:19:05 | 次に 16 ページにつきましては、先ほどご説明した堆積年代評価の流れを |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:19:13 | フローとして、今回の流れをフローとしてお示した上で、27 ページに最新活動時期をまとめ、 |
| 0:19:22 | そして1枚、 |
| 0:19:24 | もう |
| 0:19:26 | まとめの文章を追加しております。 |
| 0:19:28 | (3) 泥層の堆積年代評価につきましては文献地形層序解析の結果をもって、 |
| 0:19:35 | 5cの堆積物か氷の堆積物だとした上で、江越郷氏の堆積物とは違う点があって合意の堆積物は類似性が認められるというところをもって、 |
| 0:19:48 | 合意の堆積物だと。 |
| 0:19:50 | いう評価をしておりますので、その旨をまとめてございます。 |
| 0:19:57 | 次に18ページからの内容ですけれどもこちらは今回追加調査を行うことによっていくつか表、今までご説明していた評価の見直し、 |
| 0:20:09 | 変更がある箇所がございますので、それをそれぞれトピックとして1枚、正整理させていただきました。 |
| 0:20:18 | まず29ページが、今まで泥層から花粉微化石が出にくい要因。 |
| 0:20:26 | うん |
| 0:20:27 | についての説明を今回見直しておりますのでその旨を1枚で書いております。前は風化の影響が大きいと。 |
| 0:20:35 | いう説明をしておりましたが、その可能性というのは否定はできないんですけれども、 |
| 0:20:42 | それよりも貧化石体、花粉だとか微化石が少ない、層準に当たるところが大きく影響している。 |
| 0:20:50 | 考えておりますので、その旨を、 |
| 0:20:54 | こういったデータをもって、そういった評価をしたのかというものを記載しております。 |
| 0:20:59 | それから30ページの内容は、BF1地点、 |
| 0:21:04 | 確認できていた1古谷泥層の一部の層準は、古谷泥層とは別の時代に堆積したものだという評価を行っておりますので、その旨を |
| 0:21:15 | 記載しております。 |
| 0:21:17 | 先ほど |
| 0:21:20 | 風化の話もそうなんですけれどもこの評価の見直しによっても、 |
| 0:21:24 | 全体ロジックへの影響というのはないという旨も最後に記載しております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:21:29 | 31 ページの内容は、BF の仙石神保のM I S 5 c の海水準だとかあと定性に関する評価の見直しを行っております。 |
| 0:21:39 | これ前回の資料には入れていなかった内容なのでこちらは少しまた後程ご説明させていただきます。 |
| 0:21:48 | 堀田 31 ページまでの内容を、今回冒頭に追加させていただきました。 |
| 0:21:56 | 32 ページからは |
| 0:21:59 | まとめの資料になりまして、1Q 断層の最新活動時期についてをまとめてございます。 |
| 0:22:07 | 今回データを拡充した箇所がございますので、そちらについてご説明させていただきます。 |
| 0:22:14 | 具体的にはですね、 |
| 0:22:18 | 笠名礫層と非架空のところを、今回、従来は、 |
| 0:22:24 | 層相波から、笠名礫層とは違いますという話をしておりましたが、少し定量的なデータを持って、 |
| 0:22:34 | 評価を行っておりますので、その拡充場所についてご説明させていただきます。 |
| 0:22:42 | 場所としては、81 ページ。 |
| 0:22:48 | お願いします。 |
| 0:22:52 | 笠名礫層の調査をまずまとめたところでございます。 |
| 0:22:57 | ページ 84 ページまで飛んでいただきまして、 |
| 0:23:02 | まず笠名礫層こういった調査をやっているかという調査方針をこちらに記載しております文献の、 |
| 0:23:11 | から選べると情報をまとめたものでございますが、 |
| 0:23:14 | ここから木曾層厚としては 10 メートルほど、おい、 |
| 0:23:19 | というところでは確認されているんですけども、 |
| 0:23:21 | 都会の 8 メートルほどはですね、扁平な歴、トータルより礫層、それから基質も砂から成っております、 |
| 0:23:30 | 古谷泥層とは全く文系の情報から、見た目が違うと。 |
| 0:23:36 | いうものでございます。 |
| 0:23:38 | 一方で、その上位にはシルト質、それから淘汰の悪い、赤で書いているような、 |
| 0:23:44 | 礫まじり層がございましてこちら側の、 |
| 0:23:47 | 泥層と類似する可能性があるなのでこの層準について、この数字を中心にですね観察分析を行ったと。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:23:55 | いうものです。 |
| 0:23:57 | その調査地点が、85 ページ。 |
| 0:24:01 | に示しておりますが、 |
| 0:24:03 | その赤い |
| 0:24:05 | 先ほどページ赤く示しているところが厚く分布している、笠名 1 点というところを選定したという、選定の考え方を今回などは充実、 |
| 0:24:16 | させました。その上で、 |
| 0:24:20 | 89 ページ。 |
| 0:24:22 | 層相観察結果、 |
| 0:24:25 | を載せております。 |
| 0:24:28 | 甲斐の太田の扁平歴主体の部分についても、今回、 |
| 0:24:35 | しっかり観察をしておりますしてその観察結果も載せておりますがこちらについては、青の矢印、示しておりますその部分については、BF4 地点の泥層と明らかに違うということが、我々の調査でも今回確認できております。 |
| 0:24:51 | 一方で赤の矢印で囲った部分というのは、 |
| 0:24:56 | 電気の形状だとか地質の粒径という観点では、泥層との類似点が認められるので、この部分を重点的に、 |
| 0:25:05 | 不 |
| 0:25:06 | DNA の泥層と比較してやろうということで定量的な評価を行っております。 |
| 0:25:12 | この赤の層準というのが、敷地の、 |
| 0:25:18 | BF4 敷地ごく近傍BFのごく近傍にも認められております。 |
| 0:25:22 | その内容が、90 ページ。 |
| 0:25:27 | から、2、 |
| 0:25:28 | なります。 |
| 0:25:30 | 91 ページに地点の概要を示しておりますが、従来から説明しております、STGTG地BF2、この3地点で確認できている礫層というのが、 |
| 0:25:42 | 先ほどの笠名礫層の敷地で確認できている、 |
| 0:25:48 | 淘汰の悪い礫層、 |
| 0:25:51 | 古谷泥層、ごめんなさい。BF4世の泥層に見ているんじゃないかと見ている可能性があるというところに、対比でされますので、そちらについても今回、しっかり調査を行っている。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:26:03 | いうものでございます。 |
| 0:26:06 | で、こちらの礫層の分布を使ってですね従来、この3地点を結んだところが、ラインというのが、見過ごしの汀線だと。 |
| 0:26:18 | いう説明をしておりましたが、先ほど後程説明しますと、申し上げた31ページの内容が、 |
| 0:26:28 | その汀線 |
| 0:26:29 | 方向が汀線だと、していた評価を今回、解釈を見直しましたという内容を記載しております。 |
| 0:26:37 | 増野も今回笠名、 |
| 0:26:39 | 礫層の敷地を笠名1.、しっかり調査したところ、ご支援の礫浜を形成する、 |
| 0:26:49 | 地層とは少し |
| 0:26:54 | 層相が異なっているということがわかりましたのでその調査結果をもって、ここが当時の海岸線だと。 |
| 0:27:02 | していた評価については、今回見直しを行っております。 |
| 0:27:07 | ただ |
| 0:27:09 | 笠名礫層に対比されるという評価自体は変えておりませんので。はい。すいません。ちょっとどのページを説明してるのかわかんなくなっちゃってるんですけど、 |
| 0:27:19 | 具体的にどのページを見ればいいんですか。 |
| 0:27:22 | はい。失礼いたしました。今ご説明している内容は、31ページ。 |
| 0:27:32 | に記載しております今回、 |
| 0:27:44 | B F や仙石近傍のM I S 5 c の海水準訂正に関する評価の見直しの内容を、図でいくと何ページですか。 |
| 0:27:56 | はい。文章ではなくて図でいくと何ページでしょうか。全体ですよ。 |
| 0:28:01 | すいません。91ページの、 |
| 0:28:04 | 内容になります。 |
| 0:28:16 | 当時は、従来の説明としては、この |
| 0:28:23 | 平面図、赤で囲っております3地点を結んだラインを当時の |
| 0:28:28 | 海水当時の海岸線が汀線だという説明をしておりましたが、その点については、今回評価を、 |
| 0:28:36 | 解釈を見直しますという旨を、31ページの方に文章で記載させていただいております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:28:45 | すいませんちょっと資料が行ったり来たりして申し訳ございませんでした。 |
| 0:28:50 | また笠名礫層の調査の内容に戻らせていただきます。 |
| 0:28:58 | こういった笠名礫層の調査結果をもってB F 4 地点の泥層とは異なりますと、 |
| 0:29:06 | いう説明を従来は層相から中心に、層相を中心にご説明しておりましたが、 |
| 0:29:12 | 今回ページ、 |
| 0:29:14 | 131 ページ。 |
| 0:29:16 | をお願いします。 |
| 0:29:27 | 泥層と笠名礫層との比較として、利益の計上それから椅子の流動についても定量的な比較を今回追加いたしました。 |
| 0:29:39 | そのデータが132 ページ、130、まずは、礫形状の比較が132 ページ133 ページ。 |
| 0:29:47 | の内容になります。 |
| 0:29:49 | まず132 ページが、もう敷地と、笠名礫層の敷地としている。 |
| 0:29:55 | 浅井地点のれきの形状と、青で書いているB F 4 角泥層の比較の内容になります。 |
| 0:30:05 | 両者に大きな違いは認められないというのが比較結果でございます。 |
| 0:30:11 | 133 ページが、先ほどご説明したB F 4 地点近くにある、3 地点、 |
| 0:30:17 | の礫形状の比較結果です。こちらについても力の形という観点では大きな違いはないんですけれども、 |
| 0:30:26 | 今度基質という観点で駅の間を埋めている、基質の関係で三つやりますと136 ページ。 |
| 0:30:36 | グラフ左右ございますがどちらのグラフも、青、それから緑で、 |
| 0:30:44 | B F 熱田の泥層と古谷泥層の結果を示しております。 |
| 0:30:50 | A と暖色系で笠名礫層、それから笠名礫層相当と評価室長の基質の粒度を示しておりますが、 |
| 0:30:58 | 両者を比べてやると、泥層と礫層の間の基質っていうのは、 |
| 0:31:04 | カーブに違いが見られそうだとということで、それを数値化したものが137 ページ。 |
| 0:31:11 | でございます。 |
| 0:31:14 | 青の丸、ごめんなさい、グラフの縦軸を問うた同横軸を中央粒径で表しております、青丸で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:31:24 | 泥層それから古谷泥層のデータを、 |
| 0:31:28 | 黄色と赤で笠名礫層、それから笠名礫層相当層のデータを示しておりますが、両者に、 |
| 0:31:37 | 赤尾。 |
| 0:31:39 | 黄色のデータとは尾野Dた、すなわち笠名礫層と古谷泥層、それからB F 反射の泥層に明瞭な違いが、 |
| 0:31:47 | 認められまして、定量的にも、違いがあるというところが今回、確認した結果をお示ししております。 |
| 0:31:57 | 138 ページに、そういった比較結果をまとめておりますが、 |
| 0:32:01 | まず層相から見ても違うというところは従来ご説明しておりましたが、今回、歴それから基質のDたを比較を行って、 |
| 0:32:11 | 既出のトータルをそれから粒径に違いが見られたというところを定量的に確認をした旨を記載しております。こういった違いをもって、 |
| 0:32:22 | 鍵括弧の泥層というのが5cの堆積物に当たらないという評価をしておりますので、その旨を今回、データとして追加させていただきました。 |
| 0:32:36 | まとめ資料の方にデータとして追加した内容は、 |
| 0:32:42 | 以上でございますもちろん冒頭資料の方にも、今ご説明した内容というのは追加してございます。 |
| 0:32:50 | すいませんちょっと飛ばしながらになってしまって申し訳ございませんでしたが、資料の説明以上でございます。 |
| 0:33:02 | はい。規制庁のニシキです。説明ありがとうございました。それでは規制庁の方から確認の方を、 |
| 0:33:10 | 確認したい件について、 |
| 0:33:13 | 質問等させていただきますが、まず私の方からですけれども、 |
| 0:33:23 | ハシ資料の8ページ本編資料の8ページ。 |
| 0:33:26 | のところで、ちょっとここ考えについて、 |
| 0:33:31 | もう一度、 |
| 0:33:32 | 前もちょっと聞いたかもしれないんですけども、再度確認させてください。 |
| 0:33:36 | 最後の8ページ目の一番下のところですね、 |
| 0:33:41 | 再堆積に関する調査ということで、 |
| 0:33:44 | 今回我々少し確認させてもらったその再堆積二次堆積物の可能性はないんですかというところについて、基本相良層からの |
| 0:33:55 | 二次堆積物により、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:58 | やるもんじゃないですよってことを今回示されてきているんですけども、再堆積の可能性というんかすと、その相良層以外にもあるわけで、要は、 |
| 0:34:10 | 古谷泥層、 |
| 0:34:12 | かどうかっていうところではなくって、そもそもそいつらが再堆積、 |
| 0:34:18 | になり得るものってほかにも、作るものであると思うんですけども、 |
| 0:34:23 | これで相良層だけで十分ということで、まず御社が整理されているということでもいいですか、それともそれ以外は、 |
| 0:34:33 | 必要ないという、 |
| 0:34:35 | ことなんでしょうか。 |
| 0:34:42 | はい。中部電力の森本です。 |
| 0:34:47 | そうですねBF4地点の周りを見てやりますと、 |
| 0:34:52 | 今泥層が分布しているところに上部から転がり落ちてくるような、 |
| 0:34:57 | 上位層としては、海成層としては確認ができておりませんので、確認されませんので、 |
| 0:35:05 | まずはその基盤が、相良層、海成層のものですから、そちらの中の、 |
| 0:35:14 | 指標にしている、そちらの中に指標としているものがないかという観点で今回維持対策について検討したというものでございます。 |
| 0:35:22 | あんまりないというところが一番の |
| 0:35:26 | そういった周りにそういった海成層がないというところが一番の |
| 0:35:30 | やっていない理由でございます。 |
| 0:35:34 | 規制庁ニシキです海成層としてはないからということ。 |
| 0:35:39 | ということなんです、理解しました。要は私ちょっとここで、前の時も含めてちょっと、 |
| 0:35:46 | 気になってたのは、 |
| 0:35:48 | そもそもの泥層自体って、すぐ横から崩れてきてるものじゃないっていう層相は、確かに層相としてはあるので、これ相良層だけでいいのかなっていうのがあって、要は、 |
| 0:36:00 | その後背地の堆積物の方は検討されないんですかねっていうところでちょっと気になってたんですけども、御社の考えについてはわかりました。 |
| 0:36:23 | 既設のナグラです、すみません聞いて海成層だけ対象にすればいいというふうに、 |
| 0:36:31 | その主張する根拠は何ですか。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:36:35 | そこがちょっと全くわからないんですが。 |
| 0:36:38 | 海成層以外についても、 |
| 0:36:42 | 可能性としては、 |
| 0:36:44 | あるんじゃないですか。 |
| 0:36:48 | なんで海成層だけでいいんですか。 |
| 0:36:54 | 河崎です。衛藤。 |
| 0:36:58 | この泥層に関して、二次堆積再堆積ということで、一番困るのは、三つ。 |
| 0:37:06 | オオイ。 |
| 0:37:08 | 或いはそれより古い時代にたまったっていう時代がわからなくなること。 |
| 0:37:12 | こういったその海起源のものが購入して、 |
| 0:37:16 | その時代がわからなくなることが一番懸念されるわけですが、 |
| 0:37:21 | 現状このd Fランチ線の周りで、 |
| 0:37:24 | その海起源のものってというのは、 |
| 0:37:27 | 路盤してるのは相良層しかないので、 |
| 0:37:30 | 二次堆積としてはまず、 |
| 0:37:33 | 一番考えられる相良諏訪潰しておかなきゃいけない。 |
| 0:37:37 | 皆さんの、 |
| 0:37:39 | 周辺断層の、 |
| 0:37:40 | 明らかに海成層というのは今のところ見つかってませんので、今それそのものに対する二次堆積っていう可能性について、可能性については考えてませんが、 |
| 0:37:54 | まずは基本的には |
| 0:37:57 | 相良層であれば、相良さんのものが入ってきてしまえば時代がわかなくなる。 |
| 0:38:03 | これ時代のものってある、ということが言えなくなってしまうので、まずは相良層を通じたと。 |
| 0:38:08 | ということがあります。 |
| 0:38:15 | 形状のナグラです。 |
| 0:38:18 | 泥層が古谷泥層。 |
| 0:38:21 | に相当するものっていう前提のもとに、そういう主張をしてるっていう理解ということで理解をしました。以上です。 |
| 0:38:37 | 前提としては、この資料の |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:38:40 | 冒頭からの順序でご説明しますと、 |
| 0:38:47 | 流れからいうと、 |
| 0:38:52 | 14 ページをお願いしたいんですが。 |
| 0:38:55 | 14 ページ見ていただきたいんですが、 |
| 0:38:58 | まずその |
| 0:38:59 | 14 ページの一番左上の四角ですね、これBF4 地点で、これがその上載層として、 |
| 0:39:06 | 地球断層をてるカギカッコ泥層っていう地層がありました。それが標高50 メーターでした。で、 |
| 0:39:14 | その次に文献調査とか地形層序解析をやると。 |
| 0:39:17 | 冷蔵の分布標高或いは周辺の地形面の状況から、 |
| 0:39:24 | 可能性があるのは、古谷泥層株合意の堆積物か笠名礫層の誤字の可能性があるとことなので、まずはここスタートで、 |
| 0:39:37 | そういった海成の証拠というのが見つかったら、それが再堆積ではないということをご指摘の通り、言っていかなきゃいけない必要がありますので、 |
| 0:39:48 | その上で、その周辺にあるまず相良像というのは、 |
| 0:39:52 | 沢さんのものがもし混入していれば、ごく最近でも、 |
| 0:39:56 | 極端な話この間の洪水でまざる可能性もあるわけで、そういったところはないという時代がわからなくなるような、二次堆積のものが入っていないということをちゃんと、そうではないというのを確認したというのが相良さんに着目した理由です。 |
| 0:40:20 | はい。カイダですけれども規制庁のカイダですけれども、今の話そういったことだというのはわかるんですけれども、 |
| 0:40:30 | 例えばその、 |
| 0:40:34 | 笠名層だとか、 |
| 0:40:36 | そういったのは、今の理屈で言うと、検討してないっていうのは、 |
| 0:40:42 | どういうあれですか昨日の洪水みたいなんだったら、笠名層からでも出てくるということも、 |
| 0:40:49 | あるかもしれないんですけど、今相良層は一つの候補として |
| 0:40:54 | お考えわかったんですが |
| 0:40:56 | 例えば笠名層とか、 |
| 0:40:59 | 前崎。 |
| 0:41:01 | そうでしたっけ。そういったのが入ってないっていうのは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:41:04 | 今、どうしてなのかっていうのはもう1もし今答えられるんなら、お聞きたいんですけども。 |
| 0:41:14 | この上載層としている改革を泥層というのがまず、もう層相からして泥層ですので、 |
| 0:41:21 | その |
| 0:41:22 | 江藤周辺にある、この泥層サイズの粒径のものってのは今、相良層しかなくて、 |
| 0:41:31 | 笠名層というのは、名前ついてる通り笠名礫層で先からなってます。 |
| 0:41:36 | で、砂礫は差益が2次堆積するとももちろん砂礫ですので、その砂とかれき等がたくさん入っていておかしくないんですが、今、メインの改革というその喫茶泥層ですので、 |
| 0:41:47 | そういった泥層粒径のものがあって、しかも、海の可能性があるっていう相良層を、に着目したというのが理由です。 |
| 0:41:56 | 以上です。 |
| 0:41:57 | カイダです。わかりましたどういったお考えかというところは、わかりました。 |
| 0:42:19 | 規制庁谷ですけど、多分今の |
| 0:42:25 | 聞いていることと答えがかみ合っていない感じがしてて、こっちが聞いているのは、堆積したとする根拠、括弧変成岩火成岩。 |
| 0:42:35 | 放散虫っちゅうのはちょっと置いとくのかもかもしれないですけど、ざくろ石、 |
| 0:42:40 | これが何で相良層に限定されるのかっていう間で歴の部分の説明とかもここに根拠の中に入ってるわけですよ。 |
| 0:42:50 | そういうことを聞いたかったんですけど。 |
| 0:42:54 | この、このデッキのなんていうな、 |
| 0:42:58 | れきが入ってくる。 |
| 0:42:59 | 理由としては他の地層も説明しなきゃいけないのかもしれないなど、そういうことなんですけどどうなんですかね。 |
| 0:43:10 | それは、 |
| 0:43:11 | それはおっしゃる通りで歴サイズに関してはその他の地層に入っている子かどうかというのは調べる必要がありますし、もちろん海成そうであれば、他の地層にも、 |
| 0:43:22 | 変成岩等は入ってきます。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:43:26 | これ、ただいま見てるのがそのざくろ石押すなサイズ、エレキ礫層というのは歴サイズですので、そういったのが泥層の中に、基質の泥層の中に入っている。その入っているものが二次堆積ではないっていう。 |
| 0:43:38 | 可能性に関しては泥層も含めて、 |
| 0:43:41 | それだけ二次堆積で泥層の中にズボッと埋まるわけいかんいきませんので、 |
| 0:43:45 | その泥層も含めて二次堆積しているのであればその泥層も含めて二次堆積する必要があります。なので、その、 |
| 0:43:54 | 泥層にもに関してちゃんと二次堆積ではないということや、確認しなきゃいけないので、相良層で確認したということになります。 |
| 0:44:05 | 規制庁タニさんの考えを確認できました。ちょっと書き方なのかもしれないですけどはい |
| 0:44:11 | 言わんとしてることは確認できました。 |
| 0:44:16 | 中部電力の森本です。 |
| 0:44:18 | 62 ページにその二次堆積についての検討の内容は記載しております。 |
| 0:44:24 | で、 |
| 0:44:24 | 一番上の箱にですね、宗相良層、 |
| 0:44:30 | 或いは泥層が、相良層不整合に覆っていて相良層が細かくだったものが、 |
| 0:44:37 | 取り込まれているというのは |
| 0:44:41 | 浅原層から泥層が、 |
| 0:44:43 | できてるというところを踏まえて今回検討をやっておりまして、少しその辺りが、今ここの一行にしか書いてないので、 |
| 0:44:51 | どういった観点でどういった対象をもって二次堆積に検討したかというところは少し厚くさせていただきます。 |
| 0:45:07 | 規制庁サグチですちょっとごめんなさい細かいところに入り込み、 |
| 0:45:11 | 過ぎている部分もあるので、ちょっと今7ページ8ページで私もちょっとですね、その前に、 |
| 0:45:22 | 確認をさせていただきたいんですけども、結局7ページで、課題が二つ挙げられていて、 |
| 0:45:29 | その課題。 |
| 0:45:32 | に対して、検討方針の見直しということで7ページの一番下を書いてありますけれども、 |
| 0:45:40 | 何かこれ私見ると、よくわからないんですよ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:45:44 | 何でこの検討方針が、 |
| 0:45:47 | 何か見直してされてますけど実は課題1に関してはこれ見直されてないんじゃないかっていうふうに見えるんですね。 |
| 0:45:54 | で、しかもこれ、 |
| 0:45:56 | 例えば書いてありますけど7ページの検討方針の見直しのところで、BF4地点の調査のみから推進に係る直接的な部署を見つけ出すことは困難であることから、 |
| 0:46:07 | 課題1と2を解決すべく、 |
| 0:46:10 | 下に書いてあるような県の方針を見直しを行ったって書かれてるんですけど。 |
| 0:46:14 | そもそもこの課題1って、 |
| 0:46:16 | 何なんですかねっていう。 |
| 0:46:19 | これ静水環境とか、深いところで、 |
| 0:46:24 | たまったものだよ。 |
| 0:46:26 | て言ってた。 |
| 0:46:27 | ことに対して、何の検討を見直してるんですかねっていうのがよくわかんなくてやってることは結局、 |
| 0:46:35 | 前回だって結局BF4地点のその地形面の隆起過程とかそういう海水準変動の関係から、後々、実際のその層相ですよ。 |
| 0:46:46 | 甲斐常務層理とか、そういうのを持って深いところでたまったもんだよって言ってて、結局今回もやってることって、同じような気がするんですけど。 |
| 0:46:56 | 何をもってこれ、検討見直されたのかっていうのと、 |
| 0:47:01 | ちゃんとその課題に対して、 |
| 0:47:04 | どういうことを検討しその結果どうなったっていうのを後ろにも書いてあるんですけど後でこれ、ちょっとこれも確認しようかなと思ってたんですけど。 |
| 0:47:12 | そこがですね、よく見えなくて、 |
| 0:47:16 | 何をここで言いたいのかももう1回ちょっとご説明いただいてよろしいですかね。 |
| 0:47:30 | 規定されてごめんなさいちょっといい結果がわかりづらかったかもしれないんですけど。 |
| 0:47:35 | 要は、見過ごしの堆積物じゃないということ言うだけにしているのか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:47:43 | 要はこの |
| 0:47:45 | 深いところでたまったということについて、 |
| 0:47:49 | 言おうとしてるのか。 |
| 0:47:51 | その関係がちょっとよくわからないんですよ。 |
| 0:48:00 | はい。森本です。 |
| 0:48:02 | 浅見さんおっしゃる今おっしゃったところで我々が最終的なゴールとして残るとするか、 |
| 0:48:11 | 従来推進を使って説明していた内容というのは、ご指示じゃないというところを説明しておりましたので、その点が、 |
| 0:48:20 | 推進を使った説明が十分にできていなかったというところが課題でございます越しではないというところに、 |
| 0:48:30 | はい。 |
| 0:48:33 | というところがゴールで、そこに対して課題があったと、規制庁さんなので、何か今の書き方だと、その推進に関わる直接的なことが、 |
| 0:48:43 | 構成、説明が、 |
| 0:48:45 | できていなかった不足していたんで、 |
| 0:48:48 | 云々っていう形で、それと、じゃあ今回やって、それに対してじゃあ通信が深いところでこれたまったんだよっていうことを言えたのかどうかっていう、その関係がこのページでは見えなくて、 |
| 0:49:01 | いやそういうことを言いたいんじゃないんで、あくまでもここはM I S 5 Gの堆積物じゃないんだよということが言いたいただけなんですよという、それに対する検討方針としてちょっと見直しをしていますとかっていう、 |
| 0:49:14 | 説明なのかなとも思いつつでも、 |
| 0:49:18 | 書いてあることは層相じゃなくて、 |
| 0:49:20 | その関係ですよ、その関係。 |
| 0:49:23 | どういう目的で、何年何の課題があってどう、それを解決するために、 |
| 0:49:30 | どういう方針で、 |
| 0:49:32 | やっていくのかっていうのが、やっぱりこのページ、 |
| 0:49:35 | 今ははっきりと書かれてなくてちょっとそこが、 |
| 0:49:39 | やっぱり見えないですよっていうところで、そこはきちんとですね、わかるように、どう、どういうふうにもこれ実は見えちゃうんですよこのページって。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:49:48 | なので、ちょっとそこは少しもっとわかりやすい形で書いていただきたいと思います。 |
| 0:49:56 | 中部電力浜野でございます。 |
| 0:49:58 | 12 ページをご覧くださいんですけど、 |
| 0:50:04 | やってることはここで表すということで、 |
| 0:50:07 | 日本語の表現がまだ不適切なので少しそこを検討させていただきますが、やってることは前回、左側で、 |
| 0:50:16 | お示ししてある通りで、 |
| 0:50:20 | その調査関係に基づいて、海水の流入する生成環境で堆積しましたよというお話をした上で、 |
| 0:50:29 | その堆積時の水深の大小、 |
| 0:50:32 | それからその生成環境の有無っていうのを説明した上で水深が比較的大きい時代の堆積物なので、の |
| 0:50:40 | 海水準の曲線の関係でM I S 5 cの堆積物じゃないですねいいですよというご説明をさせていただいていたところが前回になりますね。 |
| 0:50:52 | 先ほど書いてあった課題1のところに記載してあります通り泥層の推進が本当に大きいかどうかというところを物証でなかなか声をかけても難しいなということもありまして今日、 |
| 0:51:04 | ご説明させていただいたように中段な赤い字で書いておりますが、その周辺広く広域的に地形層状見たりして、或いは笠名の敷地の、 |
| 0:51:15 | 調査をしっかりと行うという、結果として、低層とその笠名礫層が違いますよねというそちらの方向で説明していこうというふうに、 |
| 0:51:29 | 舵を切り換えていますので右に変更って書いてるのは、水深の大小云々という話ではなくても直接的に見過ぎりと言われている笠名礫層と泥層では、 |
| 0:51:42 | 違いますということで瑞穂市の堆積物ではないというアプローチに変更したというのが事実でございます。結果して前回説明していた。 |
| 0:51:53 | 水深が深いかどうかというところはし、右側に記載してございますが、(2)で書いてる、泥層と古谷泥層の対比をずっとしてきた結果として、 |
| 0:52:05 | ここは古谷泥層ん株のお値段に井関層に当たるということでその推進が大きいというところと矛盾せず整合してきてますねと、要求に、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:52:15 | 回診機におぼれ谷が水深が急上昇したことによって、深い水深になったということで、 |
| 0:52:26 | 整合した結果になってるってことで前回行ってきた説明としては、間違っ ってはいなかったんですが、そこはフォローはできたと、直接的には笠 名、 |
| 0:52:37 | との比較で説明をするというアプローチを今回しているという意味で、 見直しという形で記載させていただきましたちょっと日本語このページ と、読みきれないところもあるんで、 |
| 0:52:49 | よりわかりやすい表現検討させていただきたいと思います。 |
| 0:52:56 | はい規制庁佐口です。 |
| 0:52:58 | 当然今ご説明いただいたことは、もう私もあの資料見て、そうなんだろ うなっているのはわかるんですけど、少なくとも7ページに書かれてい る部分については、先ほども申し上げましたけど、 |
| 0:53:12 | どういう課題があって、それに対して、 |
| 0:53:15 | どういう目的で、どういう検討をして、その結果として、どういうこと がやられるのかということも当然あるわけなので、そういうことが、ちゃ んと対比できるような形で、 |
| 0:53:27 | この7ページっていうのは、きちんとですね、説明をしていただきたい と思います。 |
| 0:53:34 | はい。中部電力天野でございます承知いたしました。よりわかりやす く、適切な表現に検討させていただきます。 |
| 0:54:00 | あれば、 |
| 0:54:04 | あ、すみませんちょっと入り、また引き続き正常鈴木ですけども、ちょ っと入口のところで、すみません、教えて欲しいんですけど、いろんな ページに書いてあるので、ここでもいいんですけどこれ、 |
| 0:54:15 | 先ほどあったその課題の1と2D課題の1の方はまあ、後でちょっと細 かい話は後で聞きますけど、武将に基づく説明が不足しているってこと なのであとで、 |
| 0:54:25 | これが今回、示す部署ですってのも後で聞くとして、課題2のその泥層 と古谷泥層の比較の方は特段そういう言い方をしなくてですね、多分 後ろに行くと説明性の向上、 |
| 0:54:39 | ということになるので、ナカタも従来から物証がと、御社が思ってる部 署があって、今回、その部署が増えたのか増えてないのかはありますけ ど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:54:49 | 今回追加されたのか部署の数としては同じなのかちゅうのがあると思うんですけど、 |
| 0:54:56 | これ今の理解で合ってるんですよ課題1の方は部署を、前回なかったもの分、前回も部署があったのかもしれませんが、前回多分層相だけだったので、 |
| 0:55:07 | 物証はこれとこれですっていうものがあるものがあって、課題2の泥層と古谷泥層との比較の方は、前回部署だと思ってたのはこれです今回物証としてのこれですっていうのは、 |
| 0:55:20 | 多分明確にいえるんだと思うんですけど。 |
| 0:55:22 | ちょっとそれをどれとどれですっておっしゃっていただいていいですか。 |
| 0:55:31 | はい。森本です。 |
| 0:55:34 | 16ページと17ページをお願いします。 |
| 0:55:42 | 今回まず16ページですけれどもこちら笠名礫層、 |
| 0:55:46 | の調査結果と、一番左はBFMチェーン泥層の調査結果です。 |
| 0:55:52 | それを縦に層相だとか、いろんな火山灰花粉CAMS |
| 0:55:59 | データとしてまとめておりますで、 |
| 0:56:02 | 今回追加になったデータというのは赤字で記載、追加調査結果に基づきられた結果として、記載をしております。 |
| 0:56:11 | 今、今まで確認できたものに対してどう、どういったデータが追加になったのかというところを、 |
| 0:56:19 | 示しております赤字の部分は、すいません赤字が今回データ追加されたのはわかってるんですけど、ここで言っているハッチングがかかっているところが、今回、 |
| 0:56:29 | 物証ということでよろしいですか、そういう御説明だということで、 |
| 0:56:34 | はい。このハッチングしているところをもって、笠名礫層とは違うという、文章を持っていっているというのは御社の考えで、で、CAMSは今回純粹に出してきたので、 |
| 0:56:47 | 前回は、どれとどれが、前回も層相火山灰花粉微化石。 |
| 0:56:54 | 今回そこにCAMSが1個部署を出されましたってそういう御説明ですか。 |
| 0:57:00 | BF4地点の泥層に関しましては、CAMSが事実として追加になっている。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:57:07 | いうものです。BF4 地点と比木、館古谷泥層との比較ということなんですけど、 |
| 0:57:15 | はい 17 ページが古谷泥層との比較になりますが、 |
| 0:57:22 | それでその 2 地点でもCS 奥津以下で実施した、前はやっていなかったものを追加したと。 |
| 0:57:27 | ごめんなさいなので、差分物証の差分だけ教えて欲しいんですけど、 |
| 0:57:35 | 層相火山灰花粉微化石は前回の申請 3 月かな、審査会合のときにも物証であって今回も武将ですなのか。 |
| 0:57:45 | いや前は部長とまで言えなかったんだけど超す今回武将になると思ってますなのか、ちょっとそこなんですけど、CN-S は純粋に今回新たにすべてBF 案とかもとってるので、 |
| 0:57:58 | これはだから今回新たに部署として出しましたっていうご説明なんだと、すみません、理解してるんですけど、残りのもともとあったやつです、ハッチングしてないは雑魚レースとかその力ですねこれは従来も今回も物証ではありません。 |
| 0:58:13 | 否定する材料ではないっちゃうことなのかもしれません海成海との関係をつなぎとめるだけで、負傷と言うつもりはありませんっていう、ハッチングの |
| 0:58:24 | 定義であれば、そう理解しますけど、 |
| 0:58:33 | ちょっと武将の差分っておっしゃってることがよくわからないので簡単に。 |
| 0:58:39 | 今回何が重要かっていうところ、今回獲られたた根拠で何が重要かっていうのをご説明しますと、 |
| 0:58:46 | 機密点にオオイの株を、 |
| 0:58:49 | 露頭はいで、そこに置いて、きっちりかぎ括弧泥層と。 |
| 0:58:55 | いたようなものを見つけたというのが最も大きい。 |
| 0:58:59 | 根拠となっていて、その日にちでの、どういったデータが加わったかというのは 17 ページなんかを見ていただければわかるんですが、 |
| 0:59:09 | こういったところで、BF4 地点の泥層が、さらに古谷泥層株と類似してるということが強固になった結果、 |
| 0:59:20 | 0 宗が |
| 0:59:23 | オオイよりも古い、要するに十二、三万よりも古いということことが明らかになったというのが、今回られたものとしては、 |
| 0:59:33 | 大きいものになります。その他そういった |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:59:41 | そういったデータに基づく解釈。 |
| 0:59:44 | に対して、 |
| 0:59:45 | 矛盾しないデータが強いN-Sですとか、そのれきの形状ですとか、他のもの、 |
| 0:59:52 | 想像段階でも獲られているというのが、今回の |
| 0:59:58 | られた結果と、それを取りまとめた内容というふうになっております。以上です。 |
| 1:00:06 | ちょっと課題2の方は、何かあまり部署という話はなさそうなので、課題1出不精に基づく説明が不足してるっていうのは、これはもともと層相の説明はしていて少し調査としては追加されて、 |
| 1:00:22 | 礫形状の分析と基質粒径分析、 |
| 1:00:27 | なんかの礫形状の分析のところは16ページの表だと何か類似しているって最後結論付けて、 |
| 1:00:33 | いるようなんですけどこの二つ、礫形状と基質流動分析このきちんとしたデータをもって、 |
| 1:00:40 | これで違いを部署を持って説明してここはそう理解でいいんですよ。 |
| 1:00:47 | はい。森本です。大まかにはその通りでございますが、前回の資料ですと、BF4地点ごく近傍の笠名礫層相当層、こちらは調査をやっておりましたが、 |
| 1:01:00 | 笠名礫層の模式地笠名1点というところは今回改めてデータをとったと。 |
| 1:01:06 | そういう時点でございます。 |
| 1:01:08 | さらに利益の計上だとか、基質の粒度の違いをもって |
| 1:01:15 | うち、 |
| 1:01:16 | ①のケースでは一部似ている層準がございますが、 |
| 1:01:22 | そこの差異をもって違うものだという評価をしております。 |
| 1:01:29 | はい、ありがとうございます。あとすいません同じ16ページのところでこれ前からも同じだと思うんですけど、浅香にその笠名陸成の方では火山灰とか花粉とかですね。 |
| 1:01:40 | には円礫とかざくろ石とかこの辺は、 |
| 1:01:44 | すん流れ流されてしまっとかですね或いはあまりその違う結果、多分利益の方だと多分海成かどうかって言われると、どっちも海成ですっていう結果しか出ないので、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:01:58 | あまりその違いを示せるものがないってことなんで、一応その笠名礫層或いは笠名礫層相当ですね、ここと泥層相当を泥層と比較しようとすると、 |
| 1:02:10 | ちょっとこれ以上、比較材料っていうのは、あまり考え、 |
| 1:02:16 | にくいかなあと。一応、何かこれ以上何か何か調べればありそうだっていうのは特になさそうですかね。 |
| 1:02:32 | 多分これ以上材料はなかなか増えないっていう理解でいいですか。 |
| 1:02:37 | はい。森本です。そもそもが、利益と礫層と、泥層層という形でうちの段階で大きく違ってるのでっていうことだと思います。当然あるんですけどもその中で、 |
| 1:02:51 | やはり礫層さ砂れき層の中を、 |
| 1:02:55 | 調べる露頭で調べるといとなかなか限界があるので今はこの |
| 1:03:00 | 比較メニューという、検討を行っている。 |
| 1:03:05 | いうものでございまして、考えられるところは、一通り、 |
| 1:03:11 | 項目としてはここにピックアップしているものの、なかなか難しいだろうというのを考え、 |
| 1:03:16 | 我々の考えです。 |
| 1:03:22 | あとすみません、これはどこか、最後、例えば 12 ページの右の黄色ハッチのところでも、ここでもいいんですけど、 |
| 1:03:32 | これちょっと読み方がよくわからなくてですね、笠名礫層と堆積環境の違いが確認できると時代が違うって、 |
| 1:03:42 | 何かその＝関係がよくわからないんですけど。 |
| 1:03:46 | 環境が違うと。 |
| 1:03:49 | 環境って場所の違いでもあると思うんですが環境が違うと時代が違うって、イコールで結んでいるところは、ずっと入ってこなかったんですけど、多分会田 |
| 1:04:00 | ちょっとここ、ご説明いただいていいです。 |
| 1:04:15 | はい。森本です。失礼しました。臼杵さんおっしゃるように、場所が違えば環境も違うというのは当然そうなんですけれども、特にBF4地点ごく近傍の笠名礫層相当層というのは、 |
| 1:04:27 | ご指摘もいただいておりましたがBF4地点から、数百メートルしか離れてないところに分布するできそうですので、そういった近距離で物性が違えば、 |
| 1:04:37 | すなわち、環境が殊、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:04:42 | 田井対比環境が違うということが年代が違うというところにも繋がるだろうというところで、 |
| 1:04:48 | 記載をさせていただいております。少し羊羹が |
| 1:04:52 | 読みづらいところがあるのでちょっとその辺は工夫をさせていただきます。 |
| 1:04:56 | 履いたまま、そういう御説明であればもう、別にここに長々と書くと文書としてなくなるんで後で対応する説明があるのかもしれない。書かれればそれでいいのかもしれないんですけど、 |
| 1:05:07 | 近距離か同院かって、多分BF1のところだと、所々その力の話だと特殊環境とかって、多少の違いみたいな話が出てくるので、 |
| 1:05:19 | AとBBF4との関係でいうとBF1は、 |
| 1:05:24 | 離れています。STとかのBF安価なこの辺りは、 |
| 1:05:29 | 近いっていう、ビーチ蒲池がさ、失礼した場所あるか。 |
| 1:05:35 | STわんかとT11、BF2、これはだから近いっていう、各々ほぼ同じ場所ですっていう、そういう話ですかね。 |
| 1:05:45 | この堆積環境が違ったときに、場所が違いますから、場所が同じだけど、堆積環境が違うっていうところの関係は、 |
| 1:05:53 | 今日説明の流れとしてはそう理解でいいですよ。 |
| 1:05:57 | 平面図としては74ページ等に、ちょっと位置関係は頭に入っているので、BF案までいくと、同じ、ごく近傍近い場所が同じだとは言いがたくて、 |
| 1:06:12 | STわんとかだとこれは近いので、同じぐらいのところであれば、 |
| 1:06:18 | そこで環境が違うんだったら、時代も違うでしょっていう。そういうことですよね。 |
| 1:06:24 | 説明としては、 |
| 1:06:27 | 大まかな説明はそうなんですけれども、企画の項目としてBF1とBF4で、ローカルな影響が反映されてるというふうに申し上げているのが、珪藻。 |
| 1:06:38 | の分析結果になります。今回笠名礫層相当層と言ってる3地点との違いを、言ってるような基質の流動、 |
| 1:06:46 | お話なので少し観点が違うかなと思っております、基質の流動同じ観点で言いますと、BF1地点の古谷泥層とBF4地点というのは、類似することを確認しております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:06:58 | その上で、A国近傍の3地点の笠名礫層とは違うというところを確認しておりますので、まずそういったちょっと比較する項目によって間違いというのは、考え方が違うのかなと思ってありますが、 |
| 1:07:11 | まず同じ尺度で見たときには、古谷泥層と呼んでいるものと共通点があって、 |
| 1:07:16 | 加算礫層と言ってるものとは違いがあるというところは資料の中身の方でもですねグラフ等でお示しておりますので、 |
| 1:07:23 | ちょっとそこはローカルの影響が出るもの、安いもの出にくいものというところで切り分けて比較をしているというものでございます。 |
| 1:07:34 | はい。にしても中身というよりはその入口としてどういう説明をしているのかが、ずっと入ってから、後の説明を見れるかっていうだけなのではい、わかりました。 |
| 1:07:46 | それで以上です。冒頭のところの話としては以上です。 |
| 1:07:51 | 規制庁佐口ですけど、ちょっとさっきの続きになるんですけど、やっぱりその12ページぐらいまでっていうのは、今回 |
| 1:08:03 | 検討の見直しとかそういうのも含めてやっぱりそこがちゃんとよくわからないと、会合にも行けないよねという話で、 |
| 1:08:13 | 8月の頭ぐらいに一応会合できるかなと思ってたんですけどそこは難しいということで、この辺りを特に重点的に、 |
| 1:08:23 | 追加をされて、 |
| 1:08:25 | 説明性を上げていただいたと思ってるんですけどやっぱりここがきちんとですね、 |
| 1:08:32 | わかるように、 |
| 1:08:34 | 説明していただかない等、やっぱり後ろの方に行けないんですよ。そう考えると、ちょっと細かい話になるかもしれないんですけど、先ほどの続きで11ページで、 |
| 1:08:46 | 書かれているように、例えば追加調査結果を踏まえたデータ及び評価の再点検っていうところで、それぞれ課題1課題に対しては、 |
| 1:08:56 | こういうことをやって、こうこうこうなりましたって書かれてるんですけど、 |
| 1:09:00 | じゃあ、 |
| 1:09:02 | これ単純に課題1って、最初と最後、 |
| 1:09:07 | 結局最初に課題がこういうふうなものがあってね最終的にこうなりましたんですけど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:09:14 | やっぱりここも、あくまでも海水面下の比較的大きい水深で堆積したものと考察していたことに対して、 |
| 1:09:23 | じゃあ最終的なものは、水越委員の堆積物だではないと評価したって、 |
| 1:09:29 | よくわからないですよ。それから、 |
| 1:09:32 | 課題に対して、 |
| 1:09:34 | 例えばいろんな、 |
| 1:09:37 | 花粉とか微化石の検出状況に差異があること。 |
| 1:09:41 | これは、 |
| 1:09:42 | 前回までわあ、地域差とか、その泥層の風化によるものであるって考察してましたけど、それに対する最終的にこの泥層は古谷泥層株。 |
| 1:09:53 | に対比されると評価したって意味がわからないですよ。 |
| 1:09:57 | 多分これ言葉足らずな。 |
| 1:10:00 | だけな部分だと思いますけれども、ちょっとそこはですねもう少し丁寧に、 |
| 1:10:06 | 降下ばいなんていうのは確実に、 |
| 1:10:09 | いや別に株に対比されるのがメインじゃなくて、そういう、 |
| 1:10:15 | 化石とかそういうものが、 |
| 1:10:18 | 出ないという層準が、古谷泥層にあるって文献では言われてそういうものに対比できるので、 |
| 1:10:28 | そういうことだったんですよってことなんですよ。 |
| 1:10:32 | でもそう。今の書き方をされると、 |
| 1:10:34 | 全くこれ、 |
| 1:10:37 | 前回までこういう考察に対してて今回こういう評価をしたって言ってその間が全く、 |
| 1:10:43 | わからないので、ちょっとここは、 |
| 1:10:45 | もう少し丁寧に、 |
| 1:10:47 | 書いていただきたいと思います。 |
| 1:10:57 | はい。中部電力の森元です。まず先ほどご指摘いただいた赤田伊井の書き方も含めてですねその辺り少し行間が抜けているところが |
| 1:11:07 | あるかと思しますので |
| 1:11:10 | 適切に見直させていただきます。 |
| 1:11:14 | はい。それからあと先ほど鈴木の方から、規制庁佐口ですけれども、 |
| 1:11:20 | 杉の方からちょっと確認をしましたこの17ページで、どういうハッチングがされてるかとかありましたけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:11:30 | これ私が確認したいのは、これって結局何の表だ。 |
| 1:11:35 | 表題見ると、あくまでも泥層泥層というのは、BF4地点の、 |
| 1:11:43 | 泥層のことなんですけど、これと古谷泥層株との比較ってされてるんですけど、じゃあ古谷泥層かぶって何かっていうのと、各地点ですよ、比木2地点とBF1年それぞれについてなんですけど、 |
| 1:12:00 | これって本当に、 |
| 1:12:02 | 比木2地点とBF1地点の古谷泥層かぶって、 |
| 1:12:07 | している部分のみが書かれています。 |
| 1:12:10 | じゃなくって、何か全体のものもまじってですね。 |
| 1:12:15 | 書かれてないですが、例えば日にちの一番上の層相なんていうのは、 |
| 1:12:20 | 今回その追加で一応調査もされて、 |
| 1:12:24 | 露頭調査なんかで、 |
| 1:12:26 | 赤字で書かれてますけど、 |
| 1:12:29 | 礫層中に水礫まじりシルト層を挟むとかっていうふうに書かれてますけど、でも上の黒字って前から変わってなくて礫層及び砂、シルト層ですよ。 |
| 1:12:41 | これBF4地点の、 |
| 1:12:42 | 想像の、 |
| 1:12:44 | 文字づらだけ見ると、 |
| 1:12:46 | 全く違いますよね。甲斐常務層理でも何でもありませんし、 |
| 1:12:51 | BF1地点地点だって、例えば、今回 |
| 1:12:56 | 駅の話ありましたね。 |
| 1:12:57 | 含まれる歴史。 |
| 1:12:59 | 硬岩。 |
| 1:13:01 | で、円礫って書かれてますけど、これって本当にBF地点、BF1地点のこの古谷泥層と評価しているところの円礫の話なんですか。 |
| 1:13:12 | これって今回方法関戸というところに評価を変えられたところの円礫の話じゃないですか。ていうそういう、 |
| 1:13:19 | 何て言うんすかね。 |
| 1:13:23 | ちゃんと、 |
| 1:13:24 | 対比をする、比較をしている部分のみがちゃんと書かれていて、それについて、比較、 |
| 1:13:34 | がされているのか、そうじゃなくて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:13:37 | もう各地点、とにかく上から下まで対比している部分じゃないところも含めて書かれているのかそこがちょっとよくわからないんで、 |
| 1:13:46 | 今、今この表ってどういうふうに見たらいいのかっていうのをちょっと教えてください。 |
| 1:13:56 | はい。森本です。 |
| 1:13:59 | 基本的にはですね |
| 1:14:03 | 古谷泥層の中で、我々が対比層準と考えている。 |
| 1:14:10 | 古谷泥層の下部の、 |
| 1:14:12 | 部分をピックアップして記載したものでございますが、 |
| 1:14:17 | 少しその下部という、 |
| 1:14:23 | とらえ方がですね項目によってまちまちのところが、 |
| 1:14:28 | あるのかなというふうにご指摘。 |
| 1:14:31 | あるかと思いますので少しその辺りは統一を図ってたいと思います。 |
| 1:14:40 | そうですね従来から説明して、 |
| 1:14:43 | おります古谷泥層の寄付金に対比されると申し上げましたが、今回古谷泥層の株ということで、 |
| 1:14:54 | 地形層状解析なんかも含めて、見直しておりますが少し |
| 1:14:58 | 書き方に統一性がないところが、 |
| 1:15:02 | 混乱を招いてしまったかなと思しますので、 |
| 1:15:05 | そのあたりは適切に見直させていただきます。 |
| 1:15:09 | またマトリクス数で書いてないどうしても情報量が限られてしまう。 |
| 1:15:14 | というところもございますので追加になる前後で、 |
| 1:15:20 | こちらについても、資料を、 |
| 1:15:23 | 付与表蓋通入れるとかですね少し工夫はさせて、見せ方としても工夫をさせていただきます。 |
| 1:15:30 | 思います。 |
| 1:15:31 | はい規制庁佐口です例えばですね3月からの変更点とかっていう形であれば別に見開きとかで、 |
| 1:15:40 | 示していただければいいんですけど、例えばこの19ページ、ごめんなさい、17ページっていうのは、今回の調査を踏まえた、これ最終結果の話ですよ。 |
| 1:15:49 | だから最終結果なのに、じゃあ何でこう、 |
| 1:15:53 | 中途半端な情報が入ってくるのか、対比。 |
| 1:15:59 | する例えばその、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:16:00 | B F 1 地点、比木 2 地点のもうこの層準と、それからこの B F 4 地点の泥層は同じ層準なんだということが申し言いたいのであれば、 |
| 1:16:11 | そこに対応した部分だけを載せて、しかも、その根拠として、主たる根拠はこれなんですっていうふうに示せれば、多分終わりの話で、 |
| 1:16:21 | 多分余計な情報って、 |
| 1:16:23 | 必要なくてそれはあくまでも、その 3 月の会合からの変更点としてはこうなんですっていうのはあるかもしれないんですけどそれは見せ方だけの話だと思いますので、 |
| 1:16:34 | この 17 ページっていうのは最終結果としてちゃんとですねまとめていただきたいと思います。 |
| 1:16:44 | チーム電力浜野でございます。ご指摘ありがとうございます 16 ページも 17 ページも、特に |
| 1:16:52 | 3 月からその変更点がわかるようにという思いで整理をしておりましたが、今佐口さんのご指摘の通りちょっとでファイナルとしてどうなんだというところがわかりにくくなってますんでこれにもう 1 枚 |
| 1:17:07 | では当社としてのファイナルでこういう考えだと、古谷泥層株と対比してこうだっていうのをもう 1 枚、それぞれ作ってですね混乱しないように過程がわかるものと結果としては、 |
| 1:17:21 | こうですというものを追加させていただきたいと思います。 |
| 1:17:45 | 規制庁ニシキです。今 16 ページ 7 ページのところ、B F 4 地点と笠名、 |
| 1:17:52 | 古谷株っていうところの対比を表をマトリックスで示していただいているんですけども、もう一つ、我々 |
| 1:18:02 | 何か古谷泥層でも、笠名でもないものと、 |
| 1:18:06 | B F 4 地点の違いっていうものについても、後ろの方資料付けていただいているんですけど同じようなこういった表形式でつけるってことは可能でしょうか。 |
| 1:18:20 | はい。有本です今西がおっしゃったん。 |
| 1:18:24 | 括弧 3 の 005 の、 |
| 1:18:27 | 部分のことをおっしゃっていると。 |
| 1:18:30 | と思いますが、具体的には敷地の、 |
| 1:18:33 | 泥層 - 泥層とかそうですね津波堆積物の方で見るようなものとかもあれも観察されていると思いますので、それと実際の違いっていうものを、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:18:44 | 一目でわかるようなものを、同じ同列に並べておいていただけるとまとめとしては、 |
| 1:18:50 | お互いに、認識、共通認識取りやすいかなと思いますのでご検討いただけないでしょうかというところです。 |
| 1:18:58 | はい。ありがとうございますあった方がいいと思いますので我々追加させていただきます。 |
| 1:19:05 | よろしくお願いします。 |
| 1:19:08 | 規制庁のカイダですけれども、私もその 17 ページの表のところで確認なんですけど、 |
| 1:19:16 | これ前回の会合だところの一番端っこの方に、 |
| 1:19:21 | その文献ではこう言ってるんだみたいな欄があって、 |
| 1:19:24 | それとの比較っていうところもわかるようになってたと思ったんですが、 |
| 1:19:29 | 今回それなくなってるんですけれども、 |
| 1:19:34 | 文献でこうだっていうところっていうのはここには入れられないですか。 |
| 1:19:43 | はい。森本です。先ほど天野からも |
| 1:19:47 | お勧めさせていただきましたが、少し今回あの前効果、前回からの変更の経緯みたいなのが見えるようなところをこの表で説明していてそれを、 |
| 1:19:57 | またこの最終結果のように、示しているところが、 |
| 1:20:00 | あって誤解を招いてしまったんでその最終版として、 |
| 1:20:03 | 文献と比べてどうなのかというところは、横に 1 列追加させていただきます、検討させていただきます。 |
| 1:20:12 | 規制庁の甲斐です。わかりましたじゃその点よろしくお願いします。 |
| 1:20:16 | それに関連してですね例えば |
| 1:20:20 | 文献にはこう書いてあるっていう、今ここの表に上がってない項目で、 |
| 1:20:26 | 文献ではこう書いてあるっていう項目が何か別にあるって、 |
| 1:20:31 | その項目に対しては、 |
| 1:20:34 | ここのなんていうか、 |
| 1:20:36 | ここの表に、実際は分析とか、ありなしっていうのが入ってないっていうわけじゃなくて、 |
| 1:20:44 | 文献で何か古谷泥層下部にはこういうときとか、こういう特徴からこういう特徴があるっていうのが書いてあるものっていうのは、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:20:51 | 一応、全部ここに今、表の欄として挙がってるっていうことで、 |
| 1:20:57 | 考えていいですかね。それとも自分たちで分析した項目は上げてあるけど、 |
| 1:21:04 | という文献等の対応っていうところで、 |
| 1:21:09 | この文献で挙げてる項目は全部上がってるっていうふうに考えてよろしいですか。 |
| 1:21:19 | 森本です。ちょっと今、カイダさんがおっしゃってることがよくわからなかった。 |
| 1:21:24 | あったんですが、 |
| 1:21:27 | 古谷泥層の文献で、 |
| 1:21:31 | やっている調査結果全部網羅できているかというご質問。はい、規制庁カイダ層相ですね例えば層相火山灰、 |
| 1:21:40 | 花粉とかって書いてますけれども、微化石、 |
| 1:21:44 | とか書いてあって、 |
| 1:21:46 | ぱっと思いつくのは例えば、 |
| 1:21:50 | 赤井化石とか、 |
| 1:21:52 | なんかそういうのは文献では植物編とかっていうのもあったような気がしたんですけれども。 |
| 1:21:59 | そういったのはここに、 |
| 1:22:01 | 上がってないように気がしたんですがそれはこの中のどっかに含まれているのか、それは検討対象をと外してるのかとかそういったところの確認なんですけど、 |
| 1:22:20 | はい。 |
| 1:22:22 | 観察結果としては資料中に記載、稼がないとか植物園がないっていうところも記載しておりますが、少しまとめのところまで、 |
| 1:22:29 | そういった文献の項目と一体税という観点では今、整理をしておりませんので、少しその辺りは検討させていただきます。 |
| 1:22:38 | 規制庁のカイダです。わかりましたこの |
| 1:22:41 | 先ほどまた、兵庫検討されるっていうことだったので文献等の対応というところも、前回会合であったんで、そういった形で今回も示していただけるとわかりやすいのでよろしくお願いします。 |
| 1:22:59 | はい、承知しました。 |
| 1:23:15 | 谷です。衛藤。 |
| 1:23:17 | ちょっと今回何か追加したっていう、花Cで確認したいんですけど。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:23:25 | 事業っていうこと 9 ページ 2、B F 4 地点近傍 3 地点で層相は、一部提出堆積物が認められるがって書いてるんですけど。 |
| 1:23:36 | この一部で主堆積物って具体的にどこのことを言ってるんですっけ。 |
| 1:23:45 | はい。森本です。資料の、 |
| 1:24:02 | 9、92 ページをお願いします。 |
| 1:24:10 | 敷地近傍の 3 地点の中で、提出堆積物一部ありますって言っているのは 92、平成 11 年と一番。 |
| 1:24:20 | p o v o と南北に三つあるところの一番北の地点、 |
| 1:24:24 | でございまして、西条伊井のところが、少し札シルト層ということで、ベッキーが抜けてくるような、 |
| 1:24:33 | ユニット |
| 1:24:36 | を細かく分けてやるとそういったユニットもございまして、その部分のことを、一部、 |
| 1:24:43 | 物堆積物という表記で書かせていただいております。 |
| 1:24:48 | 入ったんですか、確認できましたこれユニット 4 のことだけで、他のほら、気質が提出であるとかそういう話は含んでないってことでいいんですね。 |
| 1:25:00 | そうですね基本的には歴史堆積物で、なんですけど、 |
| 1:25:07 | キス細かく見てると、それは知るとしたんだけどそのことを言ってるわけじゃないです。わかりました。ちょっとこの辺、どこ、どこで提出堆積物があるっていうのはちょっとはっきり |
| 1:25:19 | 資料上でも記載して欲しいの等、 |
| 1:25:23 | あとはこれ |
| 1:25:25 | 礫形状とかなんか基質の話に着目されて整理されてるんですけど、 |
| 1:25:31 | これって歴史の調査とかっていうのは、 |
| 1:25:35 | あるんですけどっけ。 |
| 1:25:42 | 今回先ほど 16 ページの表のところにも記載しておりますが、礫州を持って差別化、 |
| 1:25:52 | その海成層、笠名礫層海成層と言われている地層なので、歴史を持って差別化難しいと考えまして、礫州までは見ていないというものです。 |
| 1:26:06 | はい確認できましたそういう考えがあるんですね。てことは歴史で、笠名と古屋の区別はできないっていうふうに考えてるってことです。それでいいですね。 |
| 1:26:21 | はいモリモトですそれで差別化するの難しいかなと考えております。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:26:26 | はい。 |
| 1:26:28 | あとは歴史で何か区別できるのは岡さん。 |
| 1:26:33 | 笠名と牧ノ原礫層は、赤瀬古谷と牧ノ原礫層は何か区分できるって言ってたんですっけ。 |
| 1:26:40 | 前の資料では、 |
| 1:26:43 | はい。今回の資料でも付けておりますが、マニュアル礫層というのが、下先生の扇状地性の礫層になりますので、 |
| 1:26:53 | そこでは、間違いが出ているという結果は今回の資料でもお示ししております。 |
| 1:26:59 | はい。起こりました。 |
| 1:27:01 | あとは、これ古谷泥層って言ってたのも城河川のところで割れ記事歴史の調査ってやってるんですか。 |
| 1:27:16 | はい。森本です。歴史のかす調査まではやっておりませんで形状を分析したままで、 |
| 1:27:23 | やっております。 |
| 1:27:31 | 規制庁谷です。 |
| 1:27:33 | はい。 |
| 1:27:35 | 状況わかりましたとだから、 |
| 1:27:38 | あれか。 |
| 1:27:40 | 海から来てるものとしては古谷しか歴史見てないし、 |
| 1:27:44 | そうじゃないものとしては牧ノ原で見てる、その他は特に見てないということで、わかりましたはい確認できました。 |
| 1:27:56 | すいません森本です。 |
| 1:27:58 | 牧ノ原。 |
| 1:28:00 | 笠名礫層という、 |
| 1:28:03 | 今回笠名1点はピンポイントでというわけではないんですが、笠名礫層として調査結果を、 |
| 1:28:09 | 礫州の調査結果は示しております。 |
| 1:28:13 | 資料の、 |
| 1:28:21 | 50、 |
| 1:28:23 | 初した59ページ。 |
| 1:28:26 | 2、御前崎地域に分布する上部更新統。 |
| 1:28:31 | については一通り歴史の分析結果というのは載せておりますその中で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:28:37 | 扇状地性としての牧ノ原イソダ変成岩河成が入っていないことを確認している。 |
| 1:28:43 | いうものでございます。 |
| 1:28:45 | 規制庁丹です。そうですね言い方悪かったですね。笠名礫層でとってるところっていうのはこの上の地図で書いてあるところで取ってるけれども、その |
| 1:28:55 | B F オオノ周りとかでは、 |
| 1:28:58 | とっていないってことですね、わかりましたわかりました。 |
| 1:29:10 | 規制庁ニシキです。今この歴のところちょっと出たのでちょっと確認したかったんですけども、 |
| 1:29:15 | この笠名礫層のN、341 っていうものは、 |
| 1:29:20 | 笠名礫層って先ほどの説明ですと、 |
| 1:29:24 | 何だっけ。 |
| 1:29:25 | でき礫浜麻前浜から、あと浜の方に行くようなところで、層相が違うんで |
| 1:29:34 | 何ですか何か訂正が高いところが低いところとかお話をされたと思うんですけども、これ自体はどういう層相のところをとってる。 |
| 1:29:42 | ものですか。 |
| 1:29:45 | はい 59 ページの笠名礫層の最終地点は、 |
| 1:29:50 | 笠名 1 点でございまして |
| 1:29:54 | 層相としては 87 ページ。 |
| 1:29:58 | から採取、 |
| 1:30:01 | しております。 |
| 1:30:03 | ちょっと写真だとわかりづらいところがあるかと思います。比較的扁平なトータルの履歴が出るようなところ、 |
| 1:30:12 | にガサッと採取して、分析をしたものでございます。 |
| 1:30:23 | 規制庁にすいません、もう一度ちょっとよろしいですか。T P P。 |
| 1:30:27 | 67 ぐらいのところ。 |
| 1:30:29 | より下、 |
| 1:30:31 | はい。そうですね 67 分、畠付近で |
| 1:30:36 | 最初したデータでございます。 |
| 1:30:39 | はい、ニシキです確認できました。 |
| 1:30:51 | 規制庁谷です。 |
| 1:30:52 | あとは、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:30:53 | あとはですね。 |
| 1:30:57 | どこだったかな |
| 1:30:58 | B F 4 島 T - 11 が一緒の図面に入ってるページがありましたあれどこでした。 |
| 1:31:06 | 1 図みたいなのが入ってる。 |
| 1:31:09 | 35 ページ。 |
| 1:31:12 | ここ |
| 1:31:14 | B F 4 地点の周辺って、何か地形がダラッとしてますよね。これって、中部電力はどういうふう考えてるんですけど、この、 |
| 1:31:24 | 段丘面みたいなものとして考えてるのかそうじゃない。 |
| 1:31:30 | のか、どういう地形なんですか。 |
| 1:31:35 | 笹木です。おっしゃるように P F 4、 |
| 1:31:38 | P F R 35 ページの絵でいうと、 |
| 1:31:41 | 連絡トレンチって書いてある辺りから、 |
| 1:31:46 | 文字で言うと H9 断層括弧南 (1) 表面一致括弧閉じって書いてある文字の辺り、この辺だらだらと下ちょっと平坦な面はあるんですが、 |
| 1:31:55 | この |
| 1:31:58 | 今周辺状況とかも踏まえると、その段丘として認識できるような、 |
| 1:32:04 | 面ではないというふうに考えてます。 |
| 1:32:07 | 以上です。 |
| 1:32:09 | 規制庁谷です。段丘じゃないっていうのはわかった。その辺何か理由はあるんですけど規模の話なんですかそれとも特徴の話をしてるんですか。 |
| 1:32:22 | 衛藤規模の狭いというのと特徴としてはその背後に段丘街みたいのが見れないというのと、あとその、 |
| 1:32:30 | もう一つ特徴として周りにちょっと丘陵の高まりとか砂丘の高まりとか結構等あるんですけどそれが何て言いますかその一つのもとも地形面であったところみたいな統一感がないといますかね、砂丘の高まりがあったり、 |
| 1:32:44 | 共用の高まりがあったりとちょっと定性的な話なんですけど、 |
| 1:32:47 | そういったその、たまたまここに何、何か、もともと何かで就職された面かもしれないんですが、少し平坦な、 |
| 1:32:54 | 面がここに取り残されてるっていうイメージで、0、海成段丘とか、河成段丘とかっていった段丘面というものとしては認識してません。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:33:05 | はい。お考え、確認できました。 |
| 1:33:08 | あとはこのT-11のところこの辺の面も含めて今の説明でいいですかね。 |
| 1:33:15 | P-11っていうのが笠名礫層が出てますよって言うところですけど。 |
| 1:33:20 | はい。同じような高さで同じような平たん面はあるんですがちょっと連続しはしてないです。で、あと |
| 1:33:30 | P11はちょっと平たんな、現状平たんな面の、その端っこに位置していてちょっと人工改変の影響もT11で周りが少しあるので、 |
| 1:33:40 | 今、 |
| 1:33:43 | B F 4 地点とT11は直接的な繋がり、同じような高さで同じような、その狭い平たん面はあるんですが、 |
| 1:33:53 | 繋がってるものというふうには見てません。以上です。 |
| 1:33:57 | T-11は、段丘ん。 |
| 1:34:01 | うんみたいなものがあるんですかそれとも次わからないっていう話なんですかそれともないっていう話なんですか。 |
| 1:34:09 | 過去2個のT11市を、 |
| 1:34:13 | 笠名礫層相当層というふうに認定したことから小笠名面相当という地形面として、くくっておりましたが、その |
| 1:34:25 | 現状、そこから調査がいろいろ進んできて、他の地点の詳しい調査結果とかから獲られてくると。 |
| 1:34:34 | あとそのDEMですね、今回DEMで詳しく見直して地形面を区分したし、区分し直すと、その |
| 1:34:43 | もしかしたらその笠名面相当。 |
| 1:34:46 | 可能性はあるんですが、はっきり、 |
| 1:34:50 | 周辺にある、いわゆる典型的な笠名面とか、御前崎面とかっていうような、 |
| 1:34:58 | 綺麗な段丘面ではないというのとはわかり、わかっています。ただその笠名面相当と、そう。 |
| 1:35:07 | 笠名面相当と言ってもいいかなっていう抵抗性のある小さな面があるというのは事実です。 |
| 1:35:14 | はい。そんな雰囲気かというと笠名面んみたいな感じなんだけどはっきり言えないっていうような感じかと思いました説明は、さっき人工改変の話、笠名のと話の重ねP11のところ、ところでしたけど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:35:29 | このBF4地点の周辺はこれは人工改変は特になんだけれども地形の特徴からして、段丘面として呼ぶもんじゃない。 |
| 1:35:39 | 人工改変の点でいうとどうなんですか。 |
| 1:35:46 | 近く、すぐ横に道路がありますので、その道路の付近というのは人工改変あるのは、地形からもよくわかります。 |
| 1:35:55 | ただそのトレンチのその大部分道路から、北側のトレンチの大部分は、 |
| 1:36:02 | 次、ちょっと、 |
| 1:36:04 | もしかしたら古い人工改変があったとしてもものすごい古い時代といえますかね、その可能性はあるんですがその上に砂丘が載っているということから考えると最近の人工改変の影響ではないというふうに考えてます。 |
| 1:36:19 | 谷です。はい。説明丁寧な説明ありがとうございました。だからこれ、 |
| 1:36:24 | 地球の要素としてはちゃんと見れるようなところで見てるんだけれどもどうやらここは、段丘面じゃない。 |
| 1:36:31 | て思ってるっていうことでは確認できました。 |
| 1:36:51 | 規制庁佐口ですけど今ちょっとですね35ページの、 |
| 1:36:55 | ところが出たので、これちょっと確認させていただきたいんですけど、あくまでもこれって、いくつか調査されてて、これは地球断層の分布、 |
| 1:37:07 | がどうなってるかっていうのを、基本的にはメインとして調査されたと思うんですけど。 |
| 1:37:15 | 多分一番この右の表にある調査箇所って幾つかあると思うんですけど、この中で、 |
| 1:37:24 | 今言ってるこの泥層であったり、 |
| 1:37:26 | 当間さ、ちょっとお話出ましたけど、その笠名礫層に相当するような、 |
| 1:37:34 | 何か地層って、 |
| 1:37:36 | あるのかないのかって多分今まで示されてないと思うんですけど。 |
| 1:37:41 | まずあるのかないのかっていう観点で見たときに今までは多分そうそういう観点で、多分この地点と過去のボーリング孔ってあんまり見てないですし資料も示していただいてないと思うんですけど。 |
| 1:37:55 | そういう観点で見たときに、 |
| 1:37:57 | ちょっとあるのかないのかっていう確認をされているのかっていうのと、 |
| 1:38:02 | 実際に確認されているのであればどうなのかっていうのをちょっと教えていただきたいんですけど。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:38:11 | はい。森本です。 |
| 1:38:13 | この表、その左側の米印にすいません値小さく書いているんですけどもこの表にまとめております。まず下、下の露頭。 |
| 1:38:23 | につきましては、泥層が確認できてない、レースは確認できていなくて地球断層、 |
| 1:38:31 | を確認している露頭。 |
| 1:38:33 | でございますのでこの泥層に主眼を置いた章からは、し、 |
| 1:38:41 | 承認は載せていない内容でして別の、本編の方に、 |
| 1:38:46 | 場所がありますよというのでこの表を掲載させていただいております。 |
| 1:38:50 | その中でT1時点というところは、H9断層の上に、 |
| 1:38:57 | 礫層、笠名礫層相当と評価している、 |
| 1:39:01 | 利益を、歴史堆積物を確認している地点です。 |
| 1:39:05 | なのでP地点以外は、 |
| 1:39:11 | 提出堆積、上載層は確認。 |
| 1:39:15 | してないことばかりでございます事実も礫層、古谷泥層じゃない、地層を確認している病棟でございます。 |
| 1:39:23 | ボーリングにつきましては、 |
| 1:39:26 | 一部具体的なW18行だとかでは、薄くDISを確認しておりますが、少し |
| 1:39:35 | 確認している確認していない子が混在しておりますのでちょっとそこは整理をさせていただきたいと思いますが、基本的にはこの表でまとめたところは、厚い泥層としては確認してないものばかりを載せていると。 |
| 1:39:48 | いうものでして、ここの後ろに出てくる写真の露頭で泥層の、 |
| 1:39:53 | 分布だとか、 |
| 1:39:55 | 一井さんは相当の、 |
| 1:39:58 | 切り切れ関係というのは確認しているというものでございます。 |
| 1:40:06 | はい規制庁沢口です。わかりました。今ちょっと確認をさせていたのは、させていただいたのは、結局この泥層で、どの範囲に分布してるのっていうのをどの程度把握されているのかなっていうのを、 |
| 1:40:20 | ちょっと確認したかったので確認させていただきたいんだ、いただいたんですけど、そうすともう、 |
| 1:40:25 | この泥層って結局このBF4地点って言われてる。 |
| 1:40:29 | ここで言うところの35ページで、いろいろトレンチってあるんですけど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:40:36 | そそのこのすごく限られた局所的な |
| 1:40:42 | 範囲でしか、 |
| 1:40:43 | ないっていう理解でいいんですかね。 |
| 1:40:49 | はい。森本ですBF4地点のそれぞれ局所的でも、50平米、50メートル掛ける50メートルほどは分布していることを確認しておりますが、 |
| 1:41:00 | このトレンチ、 |
| 1:41:02 | もう色、プロで、ごめんなさい、青でハッチングしている付近に、 |
| 1:41:08 | 今、今はそこしかないという泥層でございます。 |
| 1:41:16 | はい。規制庁サグチの事実関係をわかりましたんで、多分これ以前もだもん。 |
| 1:41:21 | お聞きしたかもしれないんですけど、当然その、 |
| 1:41:25 | ある程度何て言うんですかね、 |
| 1:41:30 | ここの辺りに分布している、古谷泥層に相当するようなものであれば、 |
| 1:41:37 | 多少なりとももう、よっぽどのがない限りさっき |
| 1:41:42 | トラン券面とかいう話も当然ありましたけれども、すごく何かここの、この周辺で、 |
| 1:41:50 | その分布の標高ってすごく数十メートル違うとか、そういうことも考えにくいんですけど、そうすると、例えば今のこの |
| 1:42:01 | BF4地点あたりの標高で大体50メートルぐらいですよ50メートル前後の、 |
| 1:42:07 | なんか下、現地形っていうんですかね。 |
| 1:42:10 | ていうのが残っていれば、ひょっとしたらそういうところには、近くですけどあくまでもこのBF4地点の近くに、 |
| 1:42:19 | 標高50メートル付近のところには何かそういう泥層があってもよさそうなの、 |
| 1:42:26 | 感じはするんですけどそうそういう。 |
| 1:42:28 | のって今までもちょっとお聞きしたかもしれないんですけど、 |
| 1:42:32 | まあそうそういう地形自体があるのかないのかも含めて多分、 |
| 1:42:38 | 等でもデータを見ると、多分結構あると思うんですけど、そういうところで確認されても、 |
| 1:42:44 | この泥層っていうのはないということが確認されてるってことでしたっけ。 |
| 1:42:53 | はい。森本です敷地Gの主近傍ですね我々として持て当たり資材は探しております、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:43:01 | 同じような標高 50 メートル付近にローガン将画像の基盤が来るようなところっていうのは、我々としては徹底的には探してはいるんですけども、 |
| 1:43:13 | B F 4 地点でしか、泥層は確認できてないというのが現状でございます。 |
| 1:43:25 | はい。規制庁佐口ですわかりました。ちょっとくどいようですけど、例えば |
| 1:43:29 | 118 ページとかが、もっと大きい図があればいいんですけど、118 ページとか見ると、B F 4 地点って、これ |
| 1:43:40 | 標高でいうと、50 メーター以上、やっぱり白っぽくなってる色があって、全体的にこの B F 4 地点の、 |
| 1:43:51 | 何て言うんですかね、 |
| 1:43:53 | 北西だったり、南東だったりっていうところに同じような白っぽい。 |
| 1:43:59 | 多分な、南西のところでのこの B F 1 というのはごめんなさい、B F 2 地点か、以前の B F 2 地点になってさらにその南、この国道 150 号を、 |
| 1:44:10 | さらに南に行ったところにも同じような、何か白っぽい現地形っぽいところが残っているような、 |
| 1:44:18 | 地形もあるんですけどそういうところもちゃんと確認された上で、 |
| 1:44:23 | ここの同じようなベースはないって。 |
| 1:44:26 | ちょっとくどいようですけど、 |
| 1:44:29 | 確認されているっていう、そういう、だから本当にこの B F 4 地点のごくごくこの局所的にここしかないっていう。 |
| 1:44:38 | ことしか、 |
| 1:44:39 | 何て言うんですかね。ごくごくこの曲色的にここしかないっていう、 |
| 1:44:47 | そういう理解で本当にいいのかどうかという、ちょっとくどいようですけど、もう 1 回確認させてください。 |
| 1:45:06 | はい森本です。当然我々すべて |
| 1:45:13 | この白っぽく見えてるところの表層動を剥いで、確認してるわけではないんですけども、 |
| 1:45:20 | 周辺の相良層の |
| 1:45:23 | 分布状況なんかも踏まえながら、この辺りは一通りは確認していると。 |
| 1:45:30 | いうものでございます。泥層、そういったことも踏まえまして、同じこの平面図の中で出てきている、同じような標高のところそれが B F 1 地点、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:45:41 | でございますので、そこを対比先として、最近対策の一つとして選んで、 |
| 1:45:49 | 類似点はあるのかないのかというところを確認しているというものでございます。 |
| 1:46:15 | あのナグラですけどもちょっとしつこいようですけど、 |
| 1:46:18 | もうここはやり尽くしてもう、やる余地はないっていう、そういうふうにおっしゃってるんですか。 |
| 1:46:29 | すいませんやる余地ってすいません曖昧な言い方をして申し訳ありませんでした。 |
| 1:46:34 | B F 4 地点、 |
| 1:46:36 | その周辺を中心にして、この泥層と言ってるものの上載地層である泥層に相当するものの分布というものについては、 |
| 1:46:45 | 周辺も含めて、 |
| 1:46:48 | もうやり尽くした。 |
| 1:46:51 | 分布は、 |
| 1:46:53 | もうこのB F 4 しかない。それ以外のところは、 |
| 1:46:57 | やり尽くしたっていうことでしょうか。逆に層相だともう行き詰まりなんですけどね。 |
| 1:47:37 | はい森本です先ほど 118 ページの図 D 155 の南側というご指摘をいただいておりますこちらの、 |
| 1:47:44 | 発電所の敷地内でございますこちらについてはもう 1 棟ボーリング等のデータも十分ございますし、 |
| 1:47:51 | 我々としては、泥層の分布としては、 |
| 1:47:55 | ここの敷地の中の 150 より南側にはないものというふうに考えております。それから B F 4 地点の薄井北川についてもですね、 |
| 1:48:06 | 基本的には |
| 1:48:10 | 調査できるところはすべて調査し尽くしたと。 |
| 1:48:14 | いうものでございます。 |
| 1:48:16 | 規制庁名倉です。やり尽くしたというのであれば、やり尽くした内容を説明してもらえますか。 |
| 1:48:23 | 説明できます。 |
| 1:48:26 | どこで何をして、それがどういうふうに分布してるのか。 |
| 1:48:30 | その調査地点ですね。 |
| 1:48:31 | そこまで含めてコメント出した。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:48:34 | 整理できます。 |
| 1:48:37 | すべてエンティティもやってやる。もうやり尽くして、もうこれ以上やる余地がないっていうふうな説明をされるんですか。 |
| 1:48:47 | できるんですか。 |
| 1:48:57 | はい。森本です。 |
| 1:48:59 | 敷地周りですね上部更新統の調査あるかないかっていうところでどういった調査をしたか、ルートマップなりボーリングなり、 |
| 1:49:09 | そういったものも含めてですね、資料としてまとめさせていただきます。 |
| 1:49:32 | 規制庁名倉です。 |
| 1:49:38 | 可能な範囲でちょっと対応はお願いしたいんですが、それがものすごく時間かかるのであれば、それはそれで、 |
| 1:49:46 | 介護までのスパンでできないかもしれないので、 |
| 1:49:53 | 近いちょっとヒアリング等で、 |
| 1:49:56 | できればその概要とかですね、どういうことをしてるのかっていうことの整理だけはちょっと教えていただきたいと思います。 |
| 1:50:07 | もう全くやる余地がないんだったら、 |
| 1:50:09 | 行き詰まりですね。 |
| 1:50:12 | とだけ申しておきます。 |
| 1:50:16 | 中部電力天野でございます。今までどここの、 |
| 1:50:20 | 場所でどういう調査をしたかっていう資料は、次回ヒアリングまでに整理して推すお示しいたしますので、その中で、さらにこの辺り、追加で調査すべきという。 |
| 1:50:33 | お話があるのであれば、そこもしっかりと考えていきたいと思います。 |
| 1:50:41 | はい。 |
| 1:50:45 | 規制庁佐口ですけども、 |
| 1:50:47 | ちょっと誤解のないように申し上げておけばまずまず御社の調査結果として、どういうところで、これ前も少しそういう、 |
| 1:50:57 | ことを確認したかもしれませんが、どういう調査をやってしっかり調査をしているんだったらしっかり調査をした上で、その結果、古谷泥層はこの辺りにしか古谷泥層、ごめんなさい |
| 1:51:11 | 泥層っていうのはこの辺りにしか分布しないっていうんだったら、それは仕方ない。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:51:15 | ということなのでただいまそれってやっぱりなかなか資料上見えなくて、 |
| 1:51:21 | 本当にあるのかもしれないですしないのかもしれないんですけど、 |
| 1:51:25 | 逆に言うと、 |
| 1:51:27 | 何か本当にここ、ここだけ2、何かさっきから私局長的とか言ってますけど、 |
| 1:51:34 | ここだけ残るって何か以前他のサイトでもありますけど、 |
| 1:51:39 | 何か不自然って不自然ですよ。もし |
| 1:51:43 | この辺りに、ある程度その小広域的に分布するような、これが地層であるのであれば、 |
| 1:51:52 | ていう、ちょっと我々の懸念事項だけお伝えをして、 |
| 1:51:58 | でも |
| 1:51:59 | そういうこともあり得るかもしれませんので、そこはちゃんと今後ですねきちんと説明をしていただきたいと思えますけれども、いずれにしろ、温泉調査結果として、 |
| 1:52:10 | きちんとこういうところを調査して、その結果、今わかってる範囲で構いませんのでこの泥層というのはこの辺りに分布しているという、実際の調査事実という、 |
| 1:52:23 | いうんですかね、そういうのはきちんとですねまとめていただきたいと思えますので、よろしくお願いします。 |
| 1:52:33 | 笹木です。一つよろしいですか。 |
| 1:52:36 | 我々もそのBF4地点の周りにも含めてその泥層の分布というのは、 |
| 1:52:44 | 必死で探していて、そういった中で現状この周りではBF4しか見つかってないもんですから、今、今のような回答になっております。その至急どういったところ、ルートマップ的なものをですね、 |
| 1:52:59 | どういったところで調査してどういったものが見えてるかって防衛、ボーリングも含めた形の、ちょっとそういった、いわゆるルートマップ的な形ってのはちょっと大至急取りまとめたいと思います。 |
| 1:53:10 | その他にですねちょっと100ページを見ていただきたいんですが、 |
| 1:53:14 | そういった中でなぜその、じゃあ、比木2地点BF1地点というところとの対比で、 |
| 1:53:21 | BF4の直近では見つかってませんが、その比木2地点BF1地点のところ、十分かと。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:53:29 | 思っている十分だと思っているかというところなんですけど100ページの今、真ん中の四角ですね、これ古谷泥層堆積前の地形という文献から引っ張ってきて、 |
| 1:53:38 | それにその比木2地点とかBF1BF4地点で落としてます。 |
| 1:53:43 | これはもうなんていう感覚的なものなのでちょっと今から私がお話しする話は資料化しにくいんですが、 |
| 1:53:50 | これの今、 |
| 1:53:53 | 浜岡原子力発電所って四角で書いてある文字の |
| 1:53:58 | からBF1地点にかけてのところのところに、 |
| 1:54:03 | 標高50メートル以下のところタニが書いてあると思います。 |
| 1:54:07 | これが古谷泥層堆積前の古地形でここに小谷があるんじゃないかと文献で指摘されているところでもう1個が木谷ですね。 |
| 1:54:16 | 今ちょっと文字が小さいんで見にくいんですが測線Dって書いてあるところのあたりに、もう1個をもう少し大きめのタニが、やはり黒線にそこで、このタニのところに比木2地点というのがあります。 |
| 1:54:32 | この、このタニのところと、このPF1のあるタニのところこういったところは、古谷泥層の泥層があってもおかしくない、古地形をしていますんで、 |
| 1:54:42 | 樋口地点というのはその古谷泥層から、 |
| 1:54:46 | 今日松原砂層を、 |
| 1:54:49 | 牧ノ原礫層というようにワンセットそろっているも敷地の一つですのでしかも、 |
| 1:54:56 | 会心の京松原砂層というのがちゃんと回収堆積物と残っていてその下に泥層があるということで |
| 1:55:03 | 123番のよりも古いってのは確実な、泥層層があるところで、 |
| 1:55:08 | このタニと、その隣のタニで同じ泥層がたまっていたかどうかということをもっと確かめる必要があって、 |
| 1:55:16 | それでええと、 |
| 1:55:19 | 着目したのがこういった、 |
| 1:55:22 | ローカルじゃなくて、グローバルでもねリージョナルぐらいの範囲。 |
| 1:55:26 | ページなるぐらいの範囲で、同一堆積物或いは同一時間面と違って見るのに一番適してるのは花粉分析です。 |
| 1:55:35 | 花粉分析の結果で例えば、 |
| 1:55:39 | 125ページ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:55:44 | を見てあげると、 |
| 1:55:46 | その金地点と B F 1 地点のこの花粉の結果、これらはデータが載ってま す。 |
| 1:55:52 | これを見ると東海の砂利から、 |
| 1:55:56 | 甲斐の砂利にほとんど花粉がないところから H1 a の 2 体なところで反 応機が増えてきて、 |
| 1:56:03 | そこでまた H1 B 態度反応機が減ってまた増えてくる。その間は、慣例 の末つが逃避もみなんかが入ってくる。いちいちピーターそういうところ、 |
| 1:56:16 | 同じようなところがやっぱり H 市、 B F 1 地点に回って、 P1 A2 隊の花 木が多いところから、 |
| 1:56:24 | 寒冷な統一がモミが入っているビーチ D 隊というのがあってその上の、 また反応機が増えてくる層準が変わってくると。 |
| 1:56:33 | やはり、この隣のタニであってもこうやって比木 2 地点と B F 1 地点っ てのは似たような層相の泥層がたまっていて、しかも花粉の結果から、 |
| 1:56:43 | 同一時間というふうに考えてもおかしくないデータがえられてるので、 |
| 1:56:47 | 今、タニを超えての、その対比というのは、今、同じ泥層層で解決した と。 |
| 1:56:54 | で、 B F 4 というのは B F 1 地点とこの同じ種にありますから、 |
| 1:57:00 | B F 4 地点の直近には確かに、ご指摘の通り泥層が今見つかってないん ですが、同じタニにあるこの B F 1 市 1 地点の、 |
| 1:57:09 | 泥層を詳しく分析してあげることによって、その B F 4 地点と同じ泥層 という、 |
| 1:57:15 | ということがわかれば、その |
| 1:57:18 | より |
| 1:57:21 | クリア泥層 P F 4 地点にある泥層が古谷泥層ということのを要するに、翻 って十二、三万年より古い地層であるということがわかるんじゃないか と。 |
| 1:57:29 | というのが、 |
| 1:57:31 | 前回の会合と今回の会合でデータを踏まえて、 |
| 1:57:37 | 主張していた内容です。それを少し細かいところの解釈に変化はありま したが、大枠は、そういった考えのもと行ってますので、 |
| 1:57:48 | B F 4 地点に、確かに直近に泥層がないということは、そこだけ黒、局 所的過ぎないかっていう、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:57:58 | ご質問の最もなんですが、 |
| 1:58:00 | そういった、その少し広い道路の分布というので見ていただければなというふうには思います。以上です。 |
| 1:58:09 | はい規制庁佐口ですそのあたりは今後ですねきちんとご説明いただきたいと思いますが、まさにだからそこですね。 |
| 1:58:17 | この今回そのおぼれ谷という評価をされていると。当然覚えらにということ、これタニ上の、もう |
| 1:58:27 | 何て言うんすかね。谷梅野、堆積物なので、当然ながら、ここにタニがあるでしょうと。で、その100ページで、我々も当然これ確認してますけど100ページのように、 |
| 1:58:39 | 工種がありますよね昔のタニがありますよねって、当然同じ環境であれば、BF4地点にっていうのは当然タニ地形になっていて、 |
| 1:58:49 | そのすぐ近傍にっていうのは当然同じようなものが本当は、 |
| 1:58:55 | あるんじゃないか。 |
| 1:58:56 | ていうのが、だけど、結局BF4地点のこの2局長的にしかないというところで、そこで本当なのかっていうそういう、懸念事項を我々は少なく思っていると。 |
| 1:59:09 | で、別にそれはこれは今日、何か議論をすとかそういう話じゃないのであくまでもそういう懸念事項がありますよということだけお伝えしておくので、そういうところも含めて、法人としては同じタニでBF1地点にっていうのは同じなので、 |
| 1:59:24 | そこと同じものって言えば、これは同じものでしょってそれは当然我々も理解はした上でですね、だけどそういうちょっと懸念事項は持っているということだけお伝えしてますので、 |
| 1:59:36 | その辺りも踏まえた上で、今後ですね、ちゃんとご説明いただければと思いますので、よろしくをお願いします。 |
| 1:59:48 | はい中部電力浜野です。承知いたしました。特にこの辺り、どういう調査を今してあってっていうところ主に見える化しましてで、 |
| 2:00:00 | 先ほど笹木さんから説明いただいたような部分についても、 |
| 2:00:04 | 記載できるところは記載してエコー資料化したいと思います。 |
| 2:00:17 | 規制庁谷ですもう何か時間になってきてるんですけども、 |
| 2:00:22 | 私のちょっとちょっとお願いなんですけれども何か、 |
| 2:00:26 | 資料見てて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:00:29 | どの地点で何をやってるのか、その資料がどこにあるのかっていうのがやっぱりよくわからなくて、何か |
| 2:00:38 | 各地点地点って言ってもその比木2地点にもいろいろ地点がありますよね、その地点で何をやってるのかっていう一覧表みたいなのもって、どっかないんですかね。 |
| 2:00:50 | 7なければ、どこ見たらわかるよっていうのがあったら、 |
| 2:00:53 | 言っていたらいいですけどなければですねちょっとぜひ作って欲しいなと思うんですけども。 |
| 2:01:01 | はい、村本です今資料としては15ページ。 |
| 2:01:05 | あたりに、各調査項目と、こういった時点でやったのかっていうところは記載しておりますが、 |
| 2:01:13 | 松江ごとの整理という意味では少し、もう少し細かいものを、 |
| 2:01:19 | 今谷さんおっしゃってるのかなという気がしますので、 |
| 2:01:22 | 少し記載を新た工夫するか、またスライド1枚追加するかその辺は検討させていただきます。 |
| 2:01:30 | はい。15ページじゃわからないのもっと細かい各地点で、この分析だっってこう何かいろいろある礫形状、礫州だとか全部入ってないですよこれ。 |
| 2:01:42 | やってることを1回ちょっとこう、さっところ、1枚で見えるようにして、それはどこにデータあるんですよっていうのを、 |
| 2:01:50 | わかるようにしていただけたらと思います。 |
| 2:01:54 | やり方おまかせしますので、ぜひお願いします。 |
| 2:01:58 | はい、承知いたしました。 |
| 2:02:07 | あ、すいません規制庁鈴木です。ちょっと古く何回か前に説明してるかもしれないんですけど、教えて欲しいんですけど。 |
| 2:02:14 | 笠名礫層相当そうなんですけど、 |
| 2:02:19 | これ笠名1地点は笠名礫層の下から上まで、ほぼ満遍なく出ていて、今回特に上のユニットを中心に探したという、検討されてるんですけど、 |
| 2:02:30 | この相当層ですよ、BFの近くにある、ここってさ、笠名礫層の下から上までの、 |
| 2:02:39 | 多分そんなに厚さはないので、やっぱり上の方ぐらいしか、上位の部分しか出てないんですかねやっぱ会議。 |
| 2:02:48 | の方はあまり。 |
| 2:02:50 | 出ないんでしょうかっていうか |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:02:53 | そこを確認だけさせて欲しい、教えて欲しいんですけど。 |
| 2:02:56 | はい、モリモトです対比結果は補足説明資料の方に、 |
| 2:03:04 | 32 ページ、 |
| 2:03:07 | あたりですね |
| 2:03:09 | の敷地としている笠名礫層のところの層準に、 |
| 2:03:13 | 類似してるという旨、3233。 |
| 2:03:20 | それ以降ですね瀬田の説明を記載しておりますが、模式としているところの一番上の層準に、対比、 |
| 2:03:28 | 礫形状だとか、 |
| 2:03:30 | 地質な流動を踏まえてもそのあたりの対比されると。すいません。郡さん、補足の 32 って B F 4 地点と笠名 1 点。 |
| 2:03:40 | 比較ですよ。参考資料、どっちだ。 |
| 2:03:44 | 参考データ集の話ですかね。ではなくて S T 1 とか、 |
| 2:03:50 | そこで出てる笠名礫層というのは重なり基礎の模式模式型しかすいません資料だと。 |
| 2:03:58 | 全体の中で、どこに位置するものを、 |
| 2:04:02 | 見てるんでしょうかっていう確認なんですけど。 |
| 2:04:06 | そんな 20 メートル松田がないので、 |
| 2:04:11 | はい。補足説明資料の 32 ページが、 |
| 2:04:16 | 笠名礫層相当層と、我々が評価しているところが、 |
| 2:04:20 | どこに対比されるのかというのを、 |
| 2:04:24 | 説明しております、32 ページの内容は、模式の、 |
| 2:04:32 | 柱状図を示しておりますがこの赤で囲った部分に、ブレーキの形状だとか、岸野粒度で対比されるというところを |
| 2:04:40 | 30、 |
| 2:04:42 | 3 ページ以降ですね記載をしております。ちょっと後でここを見ておきます。時間がないんで、後ですいません見させていただきます。あと、何ヶ所かにも出てくるんですけど近いページで 131 ページのところ、 |
| 2:04:57 | 後でまとめのところとかでも出てくるんですけど、 |
| 2:05:00 | 今日米層との比較のところ |
| 2:05:04 | にしたって粒径とれきの形状とか、基質の粒径分布ですね、ルールとかトータルとかここは何かデータがあるんですけど、 |
| 2:05:15 | この |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:05:16 | A、C、左上の箱書きの下から2行目のところですかね利益と基質の比率構成は何か、構成比率が構成比率は泥層と著しく異なると言っていて、 |
| 2:05:29 | これって何、何ヶ所かに出てくるんですけど、小構成比率って別に、この |
| 2:05:37 | 模式柱状図 |
| 2:05:39 | を見て、 |
| 2:05:40 | おっしゃってるのか。 |
| 2:05:42 | 何かで、どこかに数字って出てましたけども、丹ですけど。 |
| 2:05:46 | 次のページとかに行くと、もう何か力の、 |
| 2:05:50 | 粒径とか、 |
| 2:05:52 | 到達度とか後に1損、今度、基質のトータル。 |
| 2:05:56 | そういう話ぐらいなんで。 |
| 2:05:59 | なんか岸厚生費べき時室の構成比率ってどこ見りゃいいのかなと思ったんですけど。 |
| 2:06:08 | はい。構成比率については特に数字を |
| 2:06:13 | お示ししたり、あと実際に計測したりしているものではなくて、するまでもなくということですよ。はい。 |
| 2:06:21 | わかりました。もう見た目からしてっていう意味ですね。 |
| 2:06:26 | はい。 |
| 2:06:36 | とりあえず、残りの時間で確認したかったのは以上です。他、 |
| 2:06:45 | 規制庁タニです。さっき笹木さんからのタニの話があったことでちょっと確認して、160ページに、 |
| 2:06:52 | これ |
| 2:06:53 | 杉山ほかに加筆して、中部電力の考えっていうのが書かれてるんですけども、 |
| 2:07:00 | ここの辺 |
| 2:07:02 | 古谷泥層下部の堆積時古谷泥層中部の堆積時っていうことで、 |
| 2:07:07 | 古谷泥層株の堆積時のところには、これタニはここ入ってないんですけども、この辺の法解釈っていうのは、杉山他とはちょっと間違った解釈をしてるっていう話なのかそれとも、 |
| 2:07:22 | これ、杉山他とはちょっと違って、中部電力オリジナルな考え方っていうことでいいんですか。 |
| 2:07:37 | はい。おっしゃる通りでここの、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:07:41 | このタニの形。 |
| 2:07:43 | 杉山さんが書いている一番左の古谷泥層株の堆積時の時の、この |
| 2:07:50 | 先ほどの南側の小さい、タニの方のこの丸って書いてあるところの根拠 って、実は見つかってないから、 |
| 2:08:00 | 露頭がなかったからここでぐるっと丸めてあっただけで、おそらくこう いった、 |
| 2:08:05 | B F 1 とか B F 4 の結果なんかがあると、ここまで延び伸びていたよう に、 |
| 2:08:13 | 小堀タニ埋積そこにあったというふうにかかれることになると思いま す。 |
| 2:08:20 | その他にですね、あれですねあくまで結果を踏まえると杉山とはちょっ と違う解釈でこの杉山の制度の話もあるんですけど、 |
| 2:08:29 | 中部電力の結果を踏まえるところまでずっとタニはあったんだろうと市 の時代にですねそうそういうことでいいですかね。 |
| 2:08:38 | はい。それで結構です。はい。考え確認できました。 |
| 2:08:49 | あ、規制庁のカイダですちょっとまた話戻るかもしれないですけど、 |
| 2:08:54 | さっき T 11 の話が出て、 |
| 2:08:57 | えっと、例えば 93 ページとかに、 |
| 2:09:01 | T 11 地点の詳細調査結果っていつて公認 |
| 2:09:05 | 一応写真と柱状図があります。 |
| 2:09:09 | T 11 っていうのは、 |
| 2:09:11 | 実はそこだけじゃなくて |
| 2:09:14 | 補足で言うと、 |
| 2:09:15 | 2627 |
| 2:09:19 | 2、 |
| 2:09:22 | そのあたりの情報があって、 |
| 2:09:24 | 五島。 |
| 2:09:26 | 後藤①っていうのが、 |
| 2:09:31 | 露頭①②。 |
| 2:09:34 | ていうのがあって、今、本編に出てるのはこれ露頭②の方なんでしょう か。 |
| 2:09:41 | まず確認です。 |
| 2:09:44 | はい。90 本編の 93 ページもその旨記載しておりますが露頭②、 |
| 2:09:49 | の方から試料を採取したものでございます。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:09:52 | はい規制庁の岡安わかりましたで。 |
| 2:09:55 | 本編補足の露頭①の方っていうのは柱状図がなくて、 |
| 2:10:02 | 写真は出てるんですけども、 |
| 2:10:07 | 26 ページの |
| 2:10:09 | 1 ずっと見照らし合わせてみると、 |
| 2:10:13 | 何かもうちょっと上の方まで来小高い山みたいなんが書いてあるよう な、 |
| 2:10:18 | 0 と①ですかねはい。書いてあるんですけど。 |
| 2:10:24 | これは上の方までたどっていった情報っていうのは、かつて、今後調査 結果出てくるかもしれないですけど、 |
| 2:10:31 | これは上の方まで見た上で、やっぱりこの範囲しかなかったということ ですでしょうか。 |
| 2:10:40 | はい露頭の②に関しては、これより上位のところも確認しておりますが 履歴質堆積物が確認できておりませんで、 |
| 2:10:51 | 今写真 27 ページで補足の 27 ページでお示ししている写真。 |
| 2:10:56 | の渥美。 |
| 2:10:58 | 田力宗です。 |
| 2:11:00 | 露頭①の方なんですけど、何かこれ、 |
| 2:11:05 | 見ると、 |
| 2:11:07 | 何だ本編の |
| 2:11:09 | 60 ページの、 |
| 2:11:10 | 辺りにある古谷泥層の歴ですとかっていうのと、 |
| 2:11:14 | 何か見た目は似てるし、比木 2 地点の今回出てきたやつと、 |
| 2:11:20 | 似てはいる、いるようにも見えて、まあさ質シルトが基質でしかも基質 支持っていうのがあったりして、これ、①の方の上の方がどうなってる かっていうところ。 |
| 2:11:32 | ていうのが、もし調べているのであれば、 |
| 2:11:35 | 確認したかったんですけども現状①の方もこの範囲しかないという ことで、よろしいですか。 |
| 2:11:47 | はい。露頭①もこの写真の範囲でございますで、見た目だけではって いうところも当然でございますので今回、 |
| 2:11:56 | 技術の粒度分布、それかられきの形状についての分析を行って、定量的 なについての分析をしたというものでございます。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:12:07 | 規制庁の甲斐ですわかりました。このT11 っていうのは、丸井、特に①の方は調べたけど、これは古谷泥層株。 |
| 2:12:16 | んじゃないくて、やっぱり笠名と似てるという結果がえられたという。 |
| 2:12:23 | のが資料にあるってことで、 |
| 2:12:25 | まずその点、書き処置しました。 |
| 2:12:28 | 以上です。 |
| 2:14:33 | すいません。 |
| 2:14:35 | 発生時鈴木ですけど先ほど笹木さんがおっしゃってた何か文字にしづらいのですがとおっしゃってた部分は、 |
| 2:14:44 | すいません文字にさせていただいてるのは、あれはあまり中部電力としてそこまで、 |
| 2:14:49 | コンセンサスを取れていないからということなの。その外部として、電中研としてのササキさんとしてはこう思ってるけど、社として、中部電力としてそう、 |
| 2:15:00 | ここまでかちっとしたものではないので文字にしづらいっていう、そういうご趣旨ですかそれとも、いやあの考え基本的な考えは電中研も中部電力も一緒です。 |
| 2:15:11 | ただ、ちょっと人文字にするとどう文字起こしするかっちゃうのは、考えなかなかっていうそういうご趣旨ですか。 |
| 2:15:19 | 先ほどの考えは私も中部電力さんもちゃんと、 |
| 2:15:25 | 認識した上で、 |
| 2:15:30 | 私は先ほど、認識しているものとしてこの資料も作ってますし先ほどお話しもさせていただきました。 |
| 2:15:36 | ただその、 |
| 2:15:39 | こういったその発電所の敷地の地質地質構造に関するコメント回答として、 |
| 2:15:46 | きっちりデータから、こういったことが一つ一ついえるかっていうふうに積み上げていくとこういった資料になります。 |
| 2:15:55 | 先ほど私が話したのはあくまでも概略の大きい大枠の話で、 |
| 2:16:00 | そういったことに全く矛盾のないデータが今回やられていて、矛盾のないところが、それをさらに推し進めるような、 |
| 2:16:09 | その下杉山さんがやったこの辺で、かなりライフワークとしてやられていたこういったこの辺の地形地形地質っていうものに、さらにこういう |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:16:19 | 露頭が増えたり、ボーリングが増えたりすることで、 |
| 2:16:22 | いろんな分析をして |
| 2:16:25 | こういった古谷泥層というのがこういうところに分布するというのが、 確固たるものになってきたということに関して、データ1個1個に関して きっちり積み上げ式に資料を作っていくと今回のように、今回、 |
| 2:16:37 | 提出させていただいたような資料になるんですが、その先ほどの私みたい な話というのは、その中を見ていただいて、これでよしとなった場合 には一番最後のまとめとか、 |
| 2:16:49 | 或いは解釈みたいところで、こういったトータルで調査結果を考えると、 先ほど言ったようなことが考えられる。 |
| 2:16:59 | ていうのは書けるとは思いますが、 |
| 2:17:04 | 少しものあたりに近いのっていうのは、すみません、ちょっとその資料 としてはちょっとなかったかなと思います。すみません。後であれば資料 に入れはじめにから入れといてくださいということなんですけど。 |
| 2:17:20 | あと、 |
| 2:17:21 | 何ていうか先ほども花粉に着目した、そもそもが、 |
| 2:17:27 | と繋がるようなご説明もあったんで、どちらかという、仮説を立てて やそれを今回積み上げ式で証拠を示してっていうやり方なんだとする と、 |
| 2:17:37 | 何か、むしろ重要な入口論のような気もするんですけど。 |
| 2:17:41 | いやそもそもやみくもに比較してるわけじゃなくて、きちんとこういう 仮説を立てて比較をして、それをちゃんと証拠を積み上げて、同じだと 言ってるんですというのが入口の |
| 2:17:52 | 話をされたような気がしたので、ちょっと中部電力と同じ考えなのか を、すみません聞いた次第です。後々やっぱり説明したいっていうこと であれば、 |
| 2:18:01 | それから説明し直すように入れてくださいってことなんですけど、ちょ っとそこはすみませんあの中電中研というよりは、多分中部電力として 入れるか入れないかって、後で説明するつもりなのかどうかっていうこ となんですけど。 |
| 2:18:14 | 規制庁ニシキです私はちょっと沢木さんのおっしゃったところで、結構 |
| 2:18:19 | 前々から私もちょっと確認させてもらっているとその各分析ってどれがど ういう、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:18:26 | 水準をもってそれでどの証拠が強いんですかとかどれをもって大変さしたんですかというところの、経評だと並列になってよくわかんないところで今、先ほどの榊さんの話なんかも |
| 2:18:38 | 分析の中の一番の肝といいます心とその部分は花粉分析でゾーン対比していくっていうところで、面的なものをちゃんと押さえていこうっていう、いう仮説のもとこれやってるってことをおっしゃってられたのでその辺が、 |
| 2:18:53 | 資料からなかなかぱっと読みきれないところ、多分内容的はそうだろうとは思いますが、思いつつ4、4名はするんですけども、そこら辺がやっぱり最初に、入口のところできちんと書いていただいたらいいんだなと思いました。 |
| 2:19:06 | 思っていましたので合わせてはお願いできればと思います。 |
| 2:19:13 | はい。中部電力浜野でございます。笹木さんと相談しましてしっかりそのあたり、 |
| 2:19:19 | 記載して参りたいと思いますので先ほどの |
| 2:19:24 | 全体の地域としてもどこまで調査があってやれているかというところも、しっかり見える化をしていきたいと思います。 |
| 2:19:45 | はい。規制庁佐口です。すいません時間がちょっと、かなり、 |
| 2:19:49 | オーバーしてしまったので、ちょっと1点だけ確認。 |
| 2:19:53 | させてください。これごめんなさい私にわからないだけなのかもしれないですけど、以前もちょっとお聞きしてるかもしれないですけど、地形、 |
| 2:20:03 | 層序解析で、この21ページ22ページで今回 |
| 2:20:08 | これもちょっと |
| 2:20:12 | 変えたというか検討された部分なんですけど、結局、21ページで、黄色の牧ノ原面とか笠名面とか御前崎面っていう面を |
| 2:20:26 | DEMから読み取って、大体その標高がどれぐらいにあるかっていう、 |
| 2:20:31 | されているんですけど、 |
| 2:20:33 | で、 |
| 2:20:34 | なぜこの、じゃあそれが22ページに行ったと時に、いきなりこの京松原砂層城面の隆起過程、 |
| 2:20:43 | という形でしかもその次に地点農協松原砂層城面標高と、 |
| 2:20:51 | いうところを、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:20:52 | なんていうか基準というかコントロールポイントにされているところが、ちょっと私よくわからなくて、何でかっていうと 21 ページに京松原砂層って、もう当然それって面じゃなくてあくまでも牧ノ原。 |
| 2:21:07 | 段丘堆積物を構成する一つの堆積層ということを、 |
| 2:21:12 | なんで、面として認定しないのはわかるんですけど、この故郷松原砂層ってというのがどういう分布をしていて、 |
| 2:21:21 | 当然平面平面図には示されてるんですけど、 |
| 2:21:25 | なぜこの比木 2 地点というのが、 |
| 2:21:28 | この御前崎地域を代表とする地点みたいな形で、22 ページでこうされてるんですけど、 |
| 2:21:39 | これって、なぜそういうふうに表示できるんだってというようなことで、じゃあ今実際にじゃあそこ比木 2 地点、 |
| 2:21:49 | というところを起点として考えると、 |
| 2:21:53 | 隆起速度っていうのは、約 0.8 メーター、10001000 年にですね、ていうところなんですけど、この京松原砂層のなんか隆起速度みたいなので、 |
| 2:22:05 | 例えば、文献でどういうふうに言われてるとかってそういう確認とかってされてるんですけど。 |
| 2:22:15 | はい、森本です。21 ページの内容、ごめんなさい 22 ページですね、ちょっと冒頭のダイジェスト版っていうところに入れてしまったので、少しその辺の、なぜ小松原を採用してるかっていうところまで、 |
| 2:22:32 | 遠いきれてなかったんですけども、本編の中で、77 ページに同じ、 |
| 2:22:38 | 図を載せております。 |
| 2:22:40 | その次の 78 ページにですね隆起速度の検討に関してなぜ今日松原砂層を使ったのかというところを補足的なスライドとして 1 枚入れさせていただきました。 |
| 2:22:53 | なぜ面ではなくてというお話もありましたけれどもやはり砂、 |
| 2:22:58 | ということで、汀線付近の堆積物、 |
| 2:23:02 | あと文献でも小松原砂層がされておりますので、その上限標高から算出したのは、当時の海水準を反映するのが一番、 |
| 2:23:13 | 適しているだろうということで、今回京松原砂層ここを採用させていただきます。それから、 |
| 2:23:19 | なぜ比木 2 地点でいいのだったっていう話もいただきましたが、 |
| 2:23:25 | こちらに平面図と、あと、右断面図として、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:23:33 | 発電所の北側ですね、牧ノ原第1の資料の断面図、平面図を示しておりますけれども、 |
| 2:23:41 | 概ね同じ標高でフラットに堆積しておりますので、そのうちの1.1点で、今回の値を採用したというものでございます。 |
| 2:23:52 | これで地層の分布を踏まえて、 |
| 2:23:55 | 引地さんに代表させたと。 |
| 2:23:58 | いうものでございます。 |
| 2:24:00 | それから |
| 2:24:01 | 他の知見との整合関係というのも、当然確認をしております、今回の資料の中には入れてないんですけれども、 |
| 2:24:14 | 算出した0.8メートル%というのは、 |
| 2:24:18 | 概ね御前崎地域の力速度の知見とも整合的な値を作っていることを、 |
| 2:24:25 | 確認しております。 |
| 2:24:33 | はい。規制庁佐口です。 |
| 2:24:36 | 考え方はわかったというか説明はか。 |
| 2:24:39 | んですけど、 |
| 2:24:44 | この基本は、つばさ層ってというのが、いわゆる高海面期の堆積物これはもう当然は我々もわかっていることなんですけど、 |
| 2:24:55 | 先ほどの同じぐらいの1-78ページで同じぐらい。 |
| 2:25:00 | この値ってされてますけどこれって、やっぱりその地域によって大分違うんですかね。例えば、 |
| 2:25:07 | この78ページの図の中で多分一番高いところでいうと120幾つってありますよね、125とか、 |
| 2:25:14 | うん二次20メートル以上の差が、 |
| 2:25:17 | あるんじゃないんですたっけ、例えばこの78ページの一番左上の赤丸がありますけど、これが多分赤丸の上、上の数字が京松原砂層の上限面だと思えますけど、 |
| 2:25:30 | そうすると本当にこの100メートルとして換算していいんですかねっていう、ごめんなさい素朴な疑問。 |
| 2:25:37 | んな、なんですけど、だからそこも踏まえた上で本当にこの比木2地点を代表点として、 |
| 2:25:45 | していいのかなっていうのがちょっとよくわからなかったんで、お聞きしたというのが趣旨です。 |
| 2:25:56 | はい、小野田です。その辺の説明も含めてですね少し補足、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:26:05 | するような形で、 |
| 2:26:07 | まとめさせていただきたいと思います。 |
| 2:27:03 | 規制庁ニシキです。 |
| 2:27:05 | こちらからの、ちょっと時間も大分オーバーしましたのでちょっと今日はこれで終了したいと思います。 |
| 2:27:14 | が、中部電力の方から、最後何か、 |
| 2:27:18 | 質問し、申しとくことがあればお願いしたいんですが何かございますか。 |
| 2:27:24 | 中部電力浜野でございます。今日ご確認いただいてわかりにくかったところだとか、追加で表を作るもの、或いは、周辺でどこまでBF4上載層があるかどうかの調査したところ等、 |
| 2:27:40 | 迅速に資料化してまたヒアリングをお願いしたいと思いますよろしくお願ひいたします。 |
| 2:27:48 | はい、規制庁ニシキです。それではすみませんが時間ちょっと超過して申し訳ございませんでしたが、本日のヒアリングの方を終了いたします。お疲れ様でした。 |
| 2:27:58 | ありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。